

# 天草市立キリシタン資料館年報

ANNUAL REPORT No.3

2021.4-2022.3

2022年 6月

天草市 観光文化部 文化課  
世界遺産・キリシタン資料館係



## ごあいさつ

令和3年12月市議会において、天草市立キリシタン資料館条例が制定され、令和4年4月1日より、天草キリシタン館、天草ロザリオ館、天草コレジヨ館、崎津資料館みなと屋を統括して管理運営することとなりました。これは、天草のキリシタンの歴史と文化を継承し、各館の展示時代の特徴を明確にして魅力化を図るとともに、連携して情報発信を行い、効率的で効果的な活動を推進するための改編です。

資料館活動は、資料収集、調査研究、公開展示、教育普及、情報発信、さらに、地域振興、観光振興、教育振興の役割も期待されています。合併前の自治体で設置された天草市のキリシタン系資料館は、観光振興を主目的とした施設として運営されていたため、ほかの資料館活動は十分な取り組みができていなかったかもしれません。

本市では天草市総合計画を最上位計画とし、天草市文化振興計画を定めています。この計画に従い、資料館の管理・運営を検証し、より良い資料館を目指すことは職員の責務と考えます。このため、市では令和2年より天草キリシタン資料館整備活用計画を審議頂き、令和3年8月26日に開催した各館合同の運営委員会において承認され、その後、精査を行い令和3年12月に完成しました。ここでは、各資料館の今後の在り方および組織・運営体制や展示資料の見直し、資料館活動、施設の改修、関連施設との連携などをまとめています。これにより、市として具体的なプランをまとめ、資料の保存と活用を図りながら資料館活動を推進することになります。

しかしながら、地方の博物館類似施設の社会環境は厳しい現状があります。コロナ禍での入館者減、少子高齢化や人口減、予算規模の縮小、施設の老朽化など不安は尽きません。10年後、20年後、30年後を見据え、今できる事に着手する必要性を痛感しているところです。

本年報は令和3年度の活動報告と共に、現状分析により新たな活動を展開する基礎データとも言えます。資料館は何のために在るのか、地域社会に対し何を果たすのか、原点に立ち返り資料館の将来を考え、変化を恐れず今を充実させたいと思います。

最後に、本年報に講演概要の掲載をご承諾頂きました、MOA美術館館長の内田篤呉先生、資料寄贈、借用をご了承いただきました皆様、資料館活動にご支援賜りました方々に対し深く感謝申し上げます。今後とも、ご指導ご教示を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和4年6月30日

天草市立キリシタン資料館

館長 平田 豊弘

#### 凡例

1. 本書は、天草市立キリシタン資料館（天草キリシタン館、天草ロザリオ館、天草コレジヨ館、崎津資料館みなと屋）の２０２１年度の年報である。
2. 年報に掲載した写真・文章は各館において撮影・執筆したものを天草キリシタン館の立石綾（学芸員会計年度任用職員）と天草市立キリシタン資料館館長の平田豊弘が編集した。
3. 年報に掲載した図・表・グラフは立石が制作した。
4. 資料については、各担当者の氏名を記した。
5. 本文に掲載した内容については、各施設からの報告をまとめたものである。

# 目次

---

## ごあいさつ

### 【天草キリシタン館】

|                      |    |
|----------------------|----|
| 天草キリシタン館運営委員会 .....  | 4  |
| 天草キリシタン館職員 .....     | 4  |
| 施設概要 .....           | 4  |
| 1. 令和3年度事業報告 .....   | 5  |
| (1) 展示活動 .....       | 5  |
| (2) 各機関との連携事業 .....  | 10 |
| (3) 資料館活動 .....      | 10 |
| (4) 教育普及活動 .....     | 11 |
| (5) 視察・研修受け入れ .....  | 18 |
| (6) 令和3年度来館者動向 ..... | 19 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....   | 21 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....     | 21 |
| (2) 購入書籍一覧 .....     | 24 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....     | 24 |
| (4) 購入資料一覧 .....     | 24 |

### 【天草ロザリオ館】

|                      |    |
|----------------------|----|
| 天草ロザリオ館運営委員会 .....   | 26 |
| 天草ロザリオ館職員 .....      | 26 |
| 施設概要 .....           | 26 |
| 1. 令和3年度事業報告 .....   | 27 |
| (1) 展示活動 .....       | 27 |
| (2) 各機関との連携事業 .....  | 29 |
| (3) 資料館活動 .....      | 30 |
| (4) 教育普及活動 .....     | 31 |
| (5) 視察・研修受け入れ .....  | 31 |
| (6) 令和3年度来館者動向 ..... | 32 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....   | 34 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....     | 34 |
| (2) 購入書籍一覧 .....     | 34 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....     | 34 |
| (4) 購入資料一覧 .....     | 34 |

## 【天草コレジヨ館】

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 天草コレジヨ館運営委員会 .....   | 3 6 |
| 天草コレジヨ館職員 .....      | 3 6 |
| 施設概要 .....           | 3 6 |
| 1. 令和3年度事業報告 .....   | 3 7 |
| (1) 展示活動 .....       | 3 7 |
| (2) 各機関との連携事業 .....  | 4 0 |
| (3) 資料館活動 .....      | 4 1 |
| (4) 教育普及活動 .....     | 4 2 |
| (5) 視察・研修受け入れ .....  | 4 3 |
| (6) 令和3年度来館者動向 ..... | 4 4 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....   | 4 6 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....     | 4 6 |
| (2) 購入書籍一覧 .....     | 4 6 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....     | 4 6 |
| (4) 購入資料一覧 .....     | 4 7 |

## 【崎津資料館みなと屋】

|                     |     |
|---------------------|-----|
| 崎津資料館みなと屋職員 .....   | 5 0 |
| 施設概要 .....          | 5 0 |
| 1. 令和3年度事業報告 .....  | 5 1 |
| (1) 展示活動 .....      | 5 1 |
| (2) 各機関との連携事業 ..... | 5 1 |
| (3) 資料館活動 .....     | 5 1 |
| (4) 教育普及活動 .....    | 5 4 |
| (5) 視察・研修受け入れ ..... | 5 5 |
| 2. 寄贈・購入資料報告 .....  | 5 6 |
| (1) 寄贈書籍一覧 .....    | 5 6 |
| (2) 購入書籍一覧 .....    | 5 6 |
| (3) 寄贈資料一覧 .....    | 5 6 |
| (4) 購入資料一覧 .....    | 5 6 |

## 【資料】

|                                            |     |
|--------------------------------------------|-----|
| 1. 天草地域各施設の入館者推移 .....                     | 5 8 |
| 2. 令和3年度天草クリシタン資料館セミナー「博物館のチカラ」講演録 .....   | 5 9 |
| 3. 令和3年度産官学連携事業活動報告 .....                  | 6 4 |
| 4. コロナ禍における資料館の管理運営 .....                  | 6 7 |
| 5. 天草市立クリシタン資料館条例と天草市立クリシタン資料館整備活用計画 ..... | 7 1 |
| 6. 天草市立クリシタン資料館整備活用計画（概要版） .....           | 7 3 |
| 7. 天草市立クリシタン資料館条例・施行規則 .....               | 7 7 |

天草キリシタン館  
(令和3年度報告)

## 天草キリシタン館運営委員会

---

令和3年度

委員長 亀子 研二（天草キリシタン館元館長）

副委員長 歳川 喜三生（熊本県文化財保護指導員・文化財保護審議会委員）

委員 赤木 聖一（天草宝島観光協会事務局長） 池田 真理子（みつぱちラジオアナウンサー）

宮崎 敬士（熊本県教育庁文化課） 安高 啓明（熊本大学文学部歴史学科准教授）

## 天草キリシタン館職員

---

令和3年度

館長（非常勤特別職） 平田 豊弘

学芸員（会計年度任用職員） 立石 綾

事務職員（会計年度任用職員） 坂本 みゆき、明瀬 純一、中上 あずさ（産休）、  
本田 稔、松本 眞由美、宗像 秀明、関 千穂美

【市役所文化課担当】

課長補佐（世界遺産・キリシタン資料館係） 亀子 敬史

学芸員（同 上） 稲津 貴久

（以上すべて敬称略）

## 施設概要

---

構造 RC地上2階建（昭和41年8月1日開館、平成22年7月1日リニューアルオープン）

施設面積 1階383.91㎡ 2階613.87㎡

開館時間 8時30分～17時00分（最終入館16時30分）

休館日 火曜日（祝日の場合翌平日）

12月30日、31日、1月1日



1階 エントランス



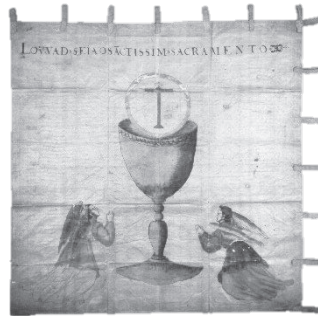
2階 展示室

## 1. 令和3年度事業報告

### (1) 展示活動

国指定重要文化財「りんずじやくしよくせいたいひせきずさしもの あまくさしろうじんちゅうき綸子地著色聖体秘蹟図指物（天草四郎陣中旗）」公開

公開日：令和3年5月1日～7日、8月1日～7日、11月1日～7日、  
令和4年3月1日～7日



国指定重要文化財「天草四郎陣中旗」

「産官学連携事業」展示入れ替え（熊本大学安高啓明研究室）

期 日：令和3年7月18日（日）、令和4年2月24日（木）

天草四郎生誕400年記念事業 企画展「天草四郎屏風と北八代」

期 間：令和3年4月28日（水）～5月31日（月）

※臨時休館に伴い5月17日（日）に期間短縮

内 容：キリシタン館に収蔵している「天草四郎屏風」の製作者で、熊本県八代市出身の女性画家・北八代氏の作品4点に加え、初公開となる屏風のデッサン画などを展示。



「天草四郎屏風と北八代」展



「天草四郎屏風と北八代」展チラシ

かわかみけんじ  
夏季企画展「教会のある風景 ～川上謙二の世界～」

期 間：令和3年7月14日（水）～8月30日（月）  
※臨時休館に伴い8月16日（月）に期間短縮  
内 容：天草市出身の画家川上謙二氏によって描かれた  
崎津集落や大江教会など、天草の風景や生き物  
を題材にした作品約30点を展示。



「教会のある風景 ～川上謙二の世界～」  
チラシ



「教会のある風景 ～川上謙二の世界～」展

てんしょうけんおうしょうねんしせつ なんぼん  
秋季トピック展「天正遣欧少年使節と南蛮文化」

期 間：令和3年9月15日（水）～11月23日（火）  
内 容：天正遣欧使節の4人の少年たちの生涯と使節が持ち帰った西洋の文化について紹介。当時刊行された書物や教皇シクスト5世との謁見記念メダルを展示。さらに有明町上津浦で発見されたスペイン製といわれる「ロザリオの聖母子銅牌」の実物（個人蔵）を限定公開した。



トピック展「天正遣欧少年使節と南蛮文化」



配布資料「天正遣欧少年使節物語」

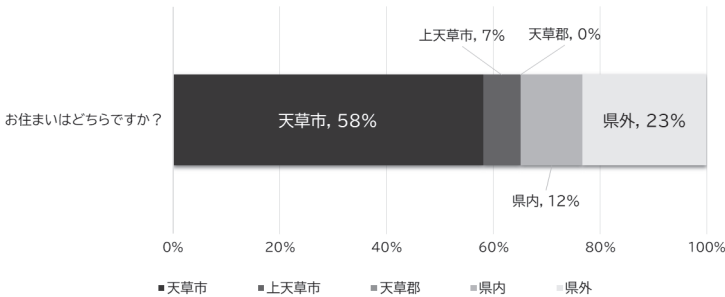
令和3年度夏季企画展・秋季トピック展アンケート集計結果

令和3年度夏季企画展・秋季トピック展では、来館者に任意でアンケートを実施した。以下はその集計結果である。

◆夏季企画展「教会のある風景 ～川上謙二の世界～」【回答:43件】

来館者は川上氏の知人や生徒などが多くを占めた。展示内容への満足度は高く、アンケートにご協力いただいた方の95%が「とても良かった」と回答。川上氏のように天草で活動されている方に焦点を当てることは、地元の方を施設に誘致する一つの手段であると考えられる。

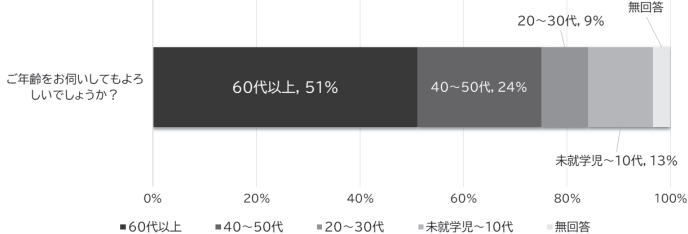
◎回答者の居住地と県外回答者の内訳



| お住まいはどちらですか？ |      |     |    |    |
|--------------|------|-----|----|----|
| 県内           |      |     |    | 県外 |
| 天草市          | 上天草市 | 天草郡 | 県内 |    |
| 25           | 3    | 0   | 5  | 10 |

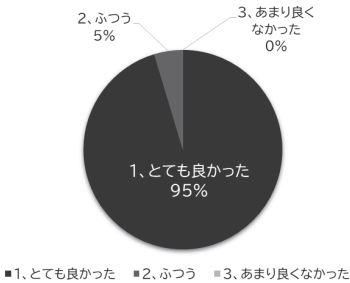
| 回答数 | 都道府県名※熊本県を除く |
|-----|--------------|
| 3   | 福岡県          |
| 2   | 神奈川県・群馬県     |
| 1   | 静岡県・愛知県・北海道  |

◎回答者の年齢と企画展の感想



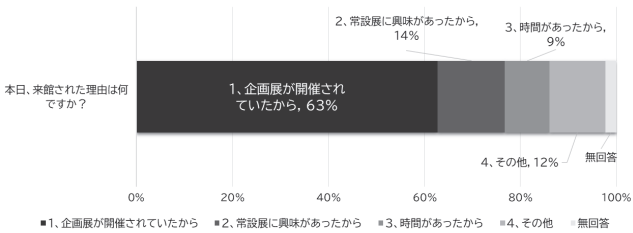
| ご年齢をお伺いしてもよろしいでしょうか？ |        |        |          |     |
|----------------------|--------|--------|----------|-----|
| 60代以上                | 40～50代 | 20～30代 | 未就学児～10代 | 無回答 |
| 45                   | 21     | 8      | 11       | 3   |

今回の企画展のご感想をお聞かせください。

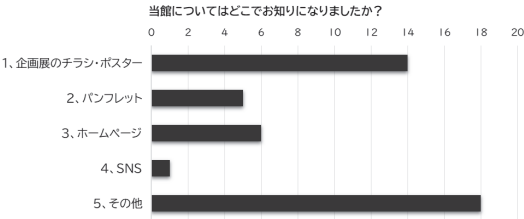


| 今回の企画展のご感想をお聞かせください。 |        |              |
|----------------------|--------|--------------|
| 1. とても良かった           | 2. ふつう | 3. あまり良くなかった |
| 41                   | 2      | 0            |

◎来館目的と開催情報の取得方法



| 本日、来館された理由は何ですか？ |                 |             |        |     |
|------------------|-----------------|-------------|--------|-----|
| 1. 企画展が開催されていたから | 2. 常設展に興味があったから | 3. 時間があったから | 4. その他 | 無回答 |
| 27               | 6               | 4           | 5      | 1   |

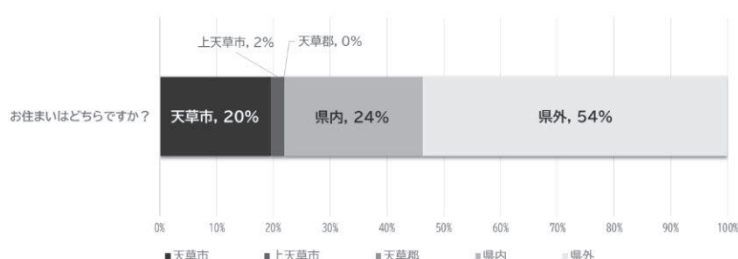


| 当館についてはどこでお知りになりましたか？ |           |           |        |        |
|-----------------------|-----------|-----------|--------|--------|
| 1. 企画展のチラシ・ポスター       | 2. パンフレット | 3. ホームページ | 4. SNS | 5. その他 |
| 14                    | 5         | 6         | 1      | 18     |

## ◆令和3年度秋季トピック展「天正遣欧少年使節と南蛮文化」【回答：41件】

本トピック展のアンケートの集計によると、回答者の半数弱が熊本県内の方で、天草市の方が全体の2割を占めた。年代別にみると、60代以上と回答した方が最も多かったが、ついで10代の方が約3割を占めた。これは、天草工業高等学校の世界史の授業で課題が出されたことで、工業高校生の来館が増えたことによる。今回配布したリーフレットやトピック展の内容に対しては、「とても良かった」と回答した方が7割近くを占め、こちらも満足度の高い結果となった。

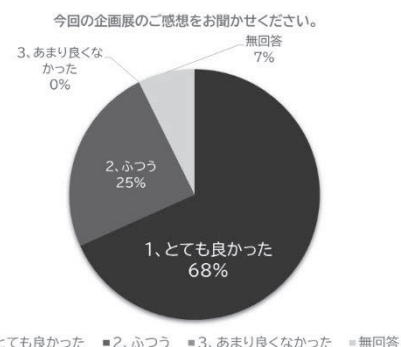
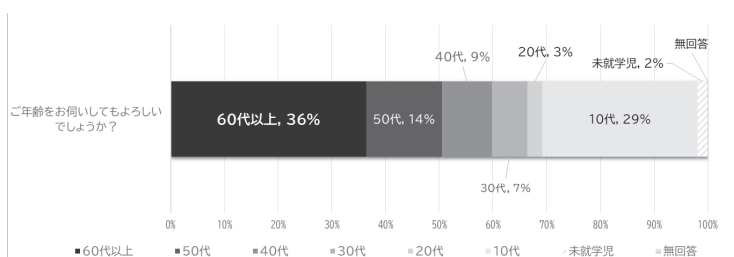
### ◎回答者の居住地と県外回答者の内訳



| お住まいはどちらですか？ |      |     |    |    |
|--------------|------|-----|----|----|
| 県内           |      |     |    | 県外 |
| 天草市          | 上天草市 | 天草郡 | 県内 |    |
| 8            | 1    | 0   | 10 | 22 |

| 回答数 | 都道府県名※熊本県を除く  |
|-----|---------------|
| 3   | 長崎・鹿児島・佐賀・神奈川 |
| 2   | 福岡・広島・東京・北海道  |
| 1   | 大阪・静岡         |

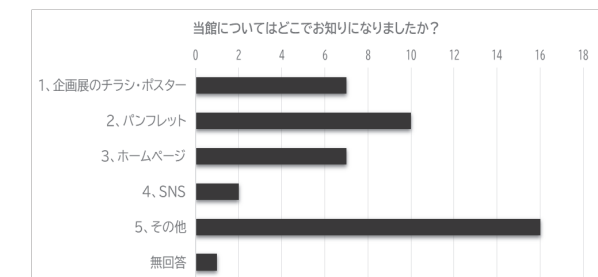
### ◎回答者の年齢と企画展への感想



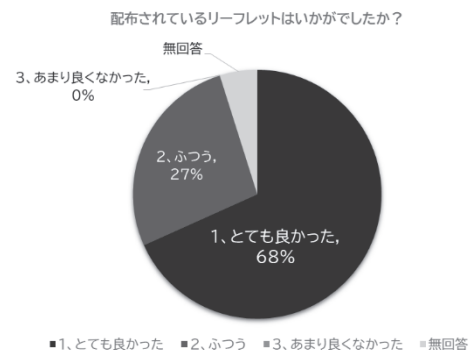
| ご年齢をお伺いしてもよろしいでしょうか？ |     |     |     |     |     |      |     |
|----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| 60代以上                | 50代 | 40代 | 30代 | 20代 | 10代 | 未就学児 | 無回答 |
| 39                   | 15  | 10  | 7   | 3   | 31  | 2    | 0   |

| 今回の企画展のご感想をお聞かせください。 |       |             |     |
|----------------------|-------|-------------|-----|
| 1、とても良かった            | 2、ふつう | 3、あまり良くなかった | 無回答 |
| 28                   | 10    | 0           | 3   |

### ◎開催情報の取得方法と配布リーフレットの満足度



| 当館についてはどこでお知りになりましたか？ |          |          |       |       |     |
|-----------------------|----------|----------|-------|-------|-----|
| 1、企画展のチラシ・ポスター        | 2、パンフレット | 3、ホームページ | 4、SNS | 5、その他 | 無回答 |
| 7                     | 10       | 7        | 2     | 16    | 1   |



| 配布されているリーフレットはいかがでしたか？ |       |             |     |
|------------------------|-------|-------------|-----|
| 1、とても良かった              | 2、ふつう | 3、あまり良くなかった | 無回答 |
| 28                     | 11    | 0           | 2   |

前述のとおり学校の課題として出されたことにより、多くの天草工業高等学校の生徒の方にご来館いただいた。そのレポートの中から、山崎海空（みく）さんの感想文を紹介させていただく。

熊本県立天草工業高等学校3年生 山崎 海空<sup>みく</sup>さん 感想

今回、改めてキリシタン館へ行き、今まで知らなかったことについて学ぶことができました。特に、印象に残っているのは、天正遣欧少年使節団が、ヨーロッパに行くのに2年6ヵ月かかったことと、船酔いをしていたところです。現在では飛行機で最長でも1日かかりません。しかし、2年6ヵ月もの長旅だということに驚きました。更に、なれない船上での生活の上、嵐に見まわれ、船酔いもしていたことにも驚き、少し親近感がわきました。なぜなら、今の船は設備はきちんとされているけれど、私も船酔いをするからです。

私が12～14歳の時に、未知の世界へ行くことを決意することはできないと思います。しかし、少年たちはヨーロッパで様々なことを学び、身につけ、日本の発展へと貢献しました。その行動力に目を見張りました。

私は河浦出身なので、小・中学校でもキリスト、特に崎津の潜伏キリシタンについて学ぶ機会が多かったです。そのことについて改めて思い出すきっかけにもなりました。私の中学時の登下校の道には、ルイス・デ・アルメイダが訪れた跡としての目印が置いてあります。また、中学校近くにコレジヨ館があり、そこにはグーテンベルク印刷機や、西洋楽器の展示もあります。一度、西洋楽器の演奏会を聞きました。メロディーに暖かみがあり、今でもその感動を覚えています。

崎津教会について、あまり知られていないことを河浦ではたくさん学びました。特に、崎津教会の特徴として、半分構造が違うところです。前から見ても、中から見ても鉄筋素材でできていますが、外、横から見ると半分は木造でできています。当時、資金が足りずそのようになったと聞きました。このような教会は珍しいと思います。また、貝類の中を MARIA 様に見立てたメダイは、実物を見たけれど私はうまく見つけることができませんでした。こうして、潜伏キリシタンは250年以上も守り続けられたのだと思いました。

私は崎津の保育園に通っていました。なので、お散歩コースでも崎津教会へよく行っていました。その時、道ですれ違うのは近所の方しか見なかったけれど、世界文化遺産に登録され、色々な設備が整ったことで、今ではたくさんの観光客が訪れています。色々な方に知られることで、崎津集落の潜伏キリシタンの方々の苦勞、そして守り継いだことへのすごさをたくさんの方に知られることができるなと思うと、地元民としてすごく嬉しく思います。

また、私の近所には、コレジヨ館の音がひびく場所があります。そこには、天正遣欧少年使節とメスキータ神父が描かれており、普通の道だけれど、地球の絵が描かれている真ん中に立つと声がひびいて聞こえるという、不思議な空間です。

このように、私の身近にはたくさんの歴史があるのだと感じました。キリストについてもっと勉強し、関心を深めていきたいです。そして、地元を誇りに思い、知らない方に魅力を届けられるような愛を持ち続けたいです。

## (2) 各機関との連携事業

|             |                                                   |
|-------------|---------------------------------------------------|
| 4月1日～3月31日  | 島原鉄道株式会社「天草グルメとキリシタン文化を巡る旅」協力 ※入館料減額              |
| 4月1日～8月31日  | 九州産交ツーリズム株式会社「天草満喫キャンペーン」協力 ※入館料減額                |
| 10月1日～3月31日 | 九州産交ツーリズム株式会社「あまくさぐるっとクーポン」協力 ※入館料減額              |
| 10月11日～29日  | 熊本県立天草高等学校図書館特別展示資料貸出【川上謙二作「教会の見える風景（崎津）」 水彩画：1点】 |
| 11月6日～14日   | 世界糖尿病デー「ブルーライトアップ」協力                              |
| 3月12日～      | 島原鉄道株式会社「サイクルトレイン」専用チケット特典協力 ※入館料減額               |

## (3) 資料館活動

### 熊本県新型コロナウイルスまん延防止措置に伴う臨時休館

期 間： 令和3年5月17日（月）～ 6月13日（日）、  
8月18日（水）～ 31日（火）

### 天草市キリシタン資料館年報第2号発行

発行日： 令和3年6月30日（水）

### 消防・防災訓練実施

実施日： 令和3年7月5日（月）

### 熊本県立天草拓心高等学校本渡校舎生活科学科より花の寄贈



熊本県立天草拓心高等学校寄贈の花

## (4) 教育普及活動

### ■体験学習

#### わくわく歴史探検隊「天草 ふしぎ発見！ 本渡諏訪神社の巻」



目 的：11月1日から7日までの国指定重要文化財「綸子地著色聖体秘蹟図指物（天草四郎陣中旗）」の公開に併せ、天草キリシタン館の見学と周辺の史跡を巡る。今回は本渡諏訪神社をテーマに、神社の由来や「本渡の市」についてクイズを解いて天草の歴史に触れる。

期 日：令和3年11月7日（日）8：30～11：30

参加者：21名（定員30名）

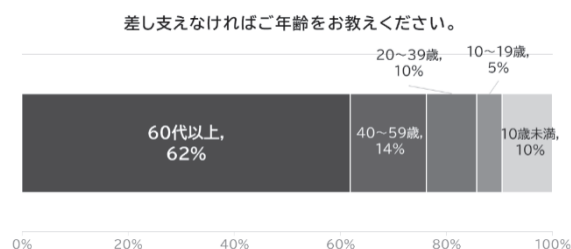
「わくわく歴史探検隊」チラシ



## ◇令和3年度わくわく歴史探検隊アンケート集計結果【回答：18件】

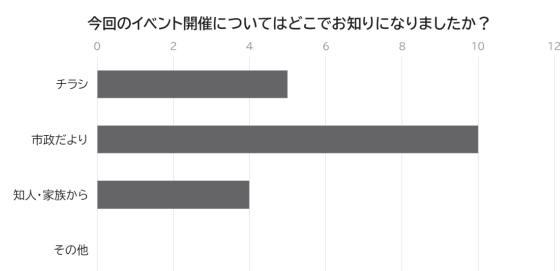
参加者は21名中60代以上の方が60%以上と高齢の方が多く、20歳未満は全体の15%ほどだった。イベントの開催については「市政だより」で知ったと答えた方が多かった。回答者の90%近くが「満足」と答えており、満足度は非常に高く、日頃慣れ親しんでいる町の知らなかった一面に触れたことが、高い満足度につながっていた。また、諏訪神社境内で行ったクイズは好評で、それぞれが協力しあいながらイベントを楽しんでいた。しかし、20歳以上の方には「わかりやすい」との評価をいただいたものの、小学校低学年以下の年代が理解するには全体的に解説の内容はやや難しく、関心が薄れている場面があったように見受けられた。今回のように子供やご家族向けにイベントを設定する際は特に、ただ立って解説を聞くだけでなく、各所でも体を動かしたり、クイズに挑戦したりといった能動的な体験ができるようなコースづくりを考える必要がある。今後の検討課題としたい。

### ◎参加者の年齢



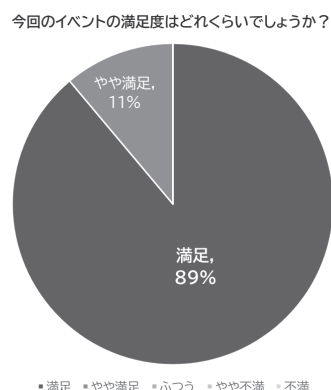
| 差し支えなければご年齢をお教えてください。 |        |        |        |       |
|-----------------------|--------|--------|--------|-------|
| 60代以上                 | 40～59歳 | 20～39歳 | 10～19歳 | 10歳未満 |
| 13                    | 3      | 2      | 1      | 2     |
| 62%                   | 14%    | 10%    | 5%     | 10%   |

### ◎イベント開催情報の取得方法



| 今回のイベント開催についてはどこでお知りになりましたか？ |       |         |     |
|------------------------------|-------|---------|-----|
| チラシ                          | 市政だより | 知人・家族から | その他 |
| 5                            | 10    | 4       | 0   |

### ◎イベントの満足度



| 今回のイベントの満足度はどれくらいでしょうか？ |      |     |      |    |
|-------------------------|------|-----|------|----|
| 満足                      | やや満足 | ふつう | やや不満 | 不満 |
| 16                      | 2    | 0   | 0    | 0  |
| 89%                     | 11%  | 0%  | 0%   | 0% |

◇今回のイベントの満足度はどれくらいでしょうか？《回答》

- ・天草で生まれ育ちながら、キリシタン館へは学校の遠足と家族で行った時以来の来訪でした。新しくなってからは初めてで、とても興味深く説明を聞きました。
- ・30年ぶりに（以前はウォークラリー）参加しました。今回は孫と、前は子供と。天気も良く、日ごろ歩いたり自転車で通っている場所ばかりでしたが、新しい発見等があり、楽しく過ごせました。ありがとうございました。
- ・館長の説明でより詳しく天草の歴史を学べた。
- ・子どもと一緒に天草の歴史が学べて良かった。
- ・大変わかりやすく説明してくださり良かったです。日頃、何気なく過ごしていましたので、ためになりました。
- ・わかりやすい説明が良い。神社でのクイズも面白い。
- ・身近な観光地でも、ただ素通り。今日みたいに詳しい説明を聞いてとても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・詳しくは知らないことばかりだったので、由来、歴史の流れなど良くわかりうれしかった。天草の人間として知らなくてはいけないことばかりだとつくづく思った。
- ・平田館長のお話しはとてもわかりやすく勉強になりました。今後、今日のお話しを参考にしてご案内したいと思います。
- ・いつも何気なく歩いていたところに「こんなものが！」という発見がありました。
- ・普段何気なく通っている道が詳しくわかり非常に良かったと思います。
- ・散策での疲労が適度でした。

◇次回行ってみたい場所や、してほしいことなどはありますか？《回答》

- ・子供と一緒に参加できる今回のようなイベントがあれば、また参加したいと思います。
- ・有料でもいいのでバスで崎津へも行ってみたいです。お寺巡りでも。
- ・今富地区。
- ・庄屋さん巡りをしてみたい。上田家や宗像家など。
- ・天草の陶芸など行ってみたいです。また次回も参加します。
- ・崎津方面に行ってみたいです。
- ・まだまだ天草の歴史を知りたいです。
- ・木山弾正の活躍していたころの本渡について。天草の歴史にどれくらい影響したのかなど知りたい。
- ・四ヶ本寺や一揆戦地など。

## ■講演会

### 天草市キリシタン資料館セミナー「博物館のチカラ」

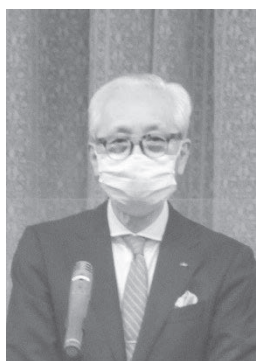
期 日：令和3年10月9日（土）13:00～14:30

場 所：天草市民センター2階大会議室

講 師：内田 篤呉 氏（MOA美術館館長）

参加者：44名

内 容：「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産として崎津集落が世界遺産に認定されたことにより、天草のキリシタン史や文化、資料に対する関心が高まった。これらの文化遺産を文化教育や地域・観光振興にいかに関活用していくか、MOA美術館の活動事例をもとに、崎津集落のこれからの保存と活用について、行政・団体・市民の役割を再認識する機会となった。



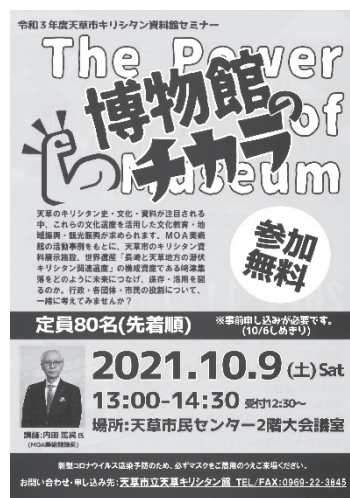
### 内田 篤呉 氏

昭和27年東京都生まれ。文部科学省文化審議会専門委員  
世界文化遺産・無形文化財遺産委員、熱海市まちづくり会長  
熱海市にあるMOA美術館の館長を務める。

天草市でMOA美術館児童作品展を開催。河浦町で開催された世界遺産登録推進講演会では講師を務め、世界遺産委員として助言いただいた。



令和3年度キリシタン資料館セミナー「博物館のチカラ」

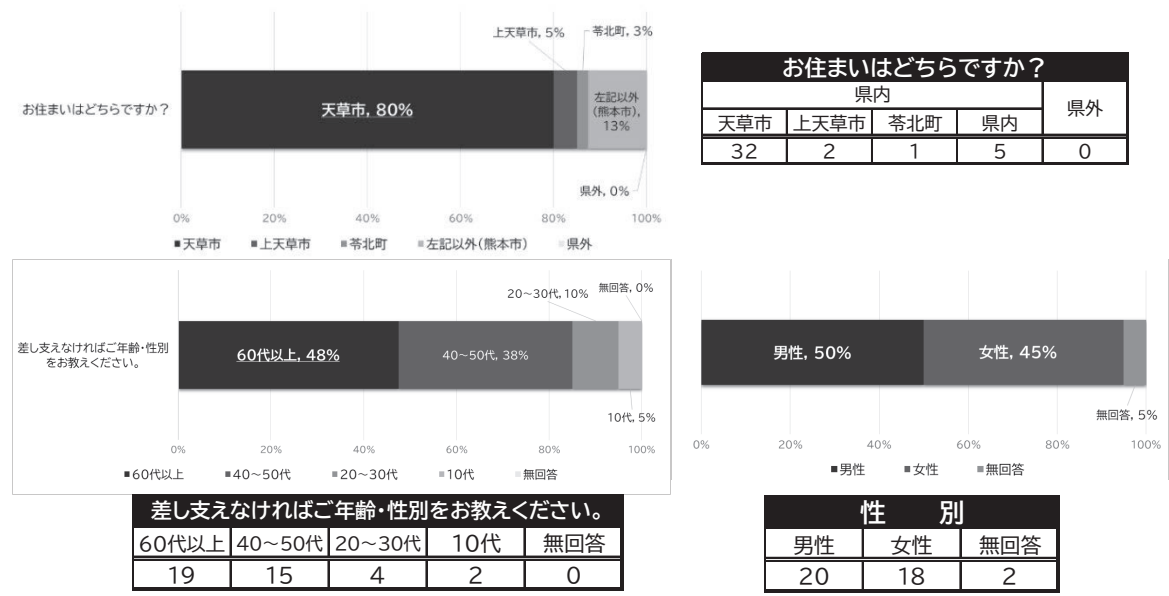


「博物館のチカラ」チラシ

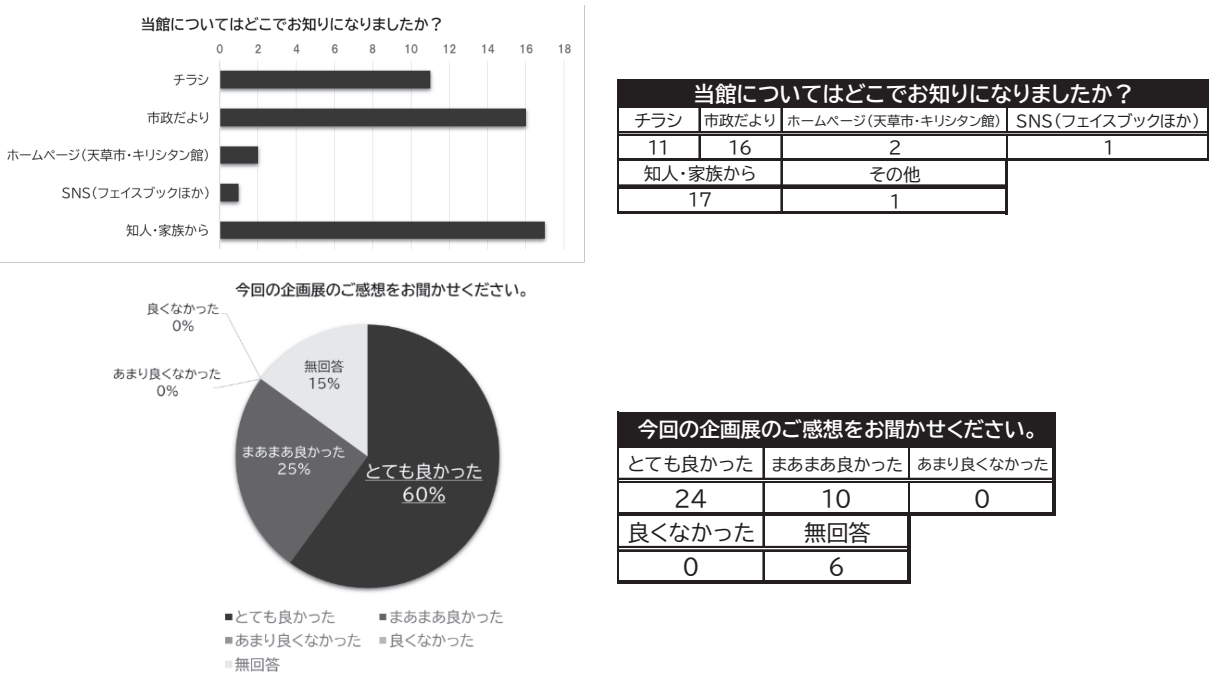
◇令和3年度天草キリシタン資料館セミナーアンケート集計結果【回答：40件】

参加者の80%を天草市在住の方が占め、男女比はほぼ半々、年齢層は60代以上が48%と高かった。セミナーの内容に対する満足度は高く、85%の方が「とても良かった」もしくは「まあまあ良かった」と回答していたが、感想のなかには「中学生・高校生の参加があると良かった」というものがあった。呼び込みたい年齢層にもよるが、若年層の参加を促すにはどのようにしたらよいのか、今後の課題である。

◎回答者の居住地と年齢・性別



◎開催情報の取得とセミナーの感想



#### ◇感想（一部紹介）

- ・ 地元を見直すきっかけになります。
- ・ 熱海市の事例や美術館の様々な取り組みのお話が分かりやすく、参考になりました。児童作品展のすばらしさも改めて教わりました。本日講演に参加できて良かったです。
- ・ 天草市のキリシタン資料館の現状を知り、天草出身の一人としてできることを努力したい。美術館の役割、美術品のみでなく、ほかの目的、影響の大きさに感動しました。天草、自然、歴史と文化を守ってください。
- ・ 天草の活性化のヒントをいただけたような気がしています。
- ・ 実際にご活躍なさっている先生の魅力的なお話を伺うことができ、大変良かったです。中学生・高校生の参加があると良かったと思います。私は高校教師で、今日親御さんと参加していた、学芸員を目指している本校の３年生とお話しができて良かったです。ありがとうございました。
- ・ 博物館のまちづくり活用の事例を具体的に知ることができて学びになった。
- ・ 実例をもとにして、課題解決に向けての提案など、様々な話をしていただけたことは良い体験となりました。ありがとうございます。
- ・ 普段自分の気になる美術館、博物館に行きますが、その地域での取り組みや周辺の良いところをみてもみるのも良いと思いました。
- ・ 中身が良くわからない。資料館セミナーの本旨が理解できませんでした。

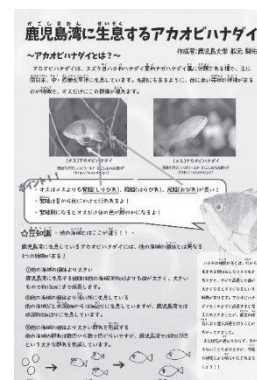
#### ◇今後はどんなセミナー・講演会を開催してほしいですか？（一部）

- ・ 天草島の交易について知りたい。
- ・ 安高先生などの古文書（キリシタン）を深く解説してほしい。
- ・ 世界遺産の価値など。ユネスコとは。オープンファクトリーで陶器づくり。
- ・ 天草とキリスト教について。
- ・ 町づくり、景観維持、古民家維持の現状。天草座を立ち上げましょうよ！陶磁器展をオープンファクトリーに！
- ・ 天草のキリシタンについて概論的に学べるセミナー。

## ■博物館実習・インターンシップ受け入れ

### ◇博物館実習

期 間：令和3年9月22日（水）～ 27日（月）  
 実習生：鹿児島大学水産学部水産学科4年 1名  
 内 容：期間中は本渡歴史民俗資料館や天草コレジヨ館・ロザリオ館など市内資料館で実習を行った。キリシタン館では虫トラップチェックや、実習生が大学で研究している内容を子ども向けに紹介する配布用チラシの作成を行った。



博物館実習配布用チラシ

### ◇インターンシップ

期 間：令和3年10月26日（火）～ 29日（金）  
 実習生：熊本県立天草工業高等学校 情報技術科 3名  
 内 容：例年行っている体験に加え、今年度は新たな取り組みとしてドローンでの撮影も行った。撮影した映像はキリシタン館SNSに掲載、好評を博した。



熊本県立天草工業高等学校インターンシップ  
 天草四郎像清掃作業



ドローンでの撮影

## ■市内小中学生見学受け入れ

令和3年度 6校 415人（延べ8回、引率者を含む）

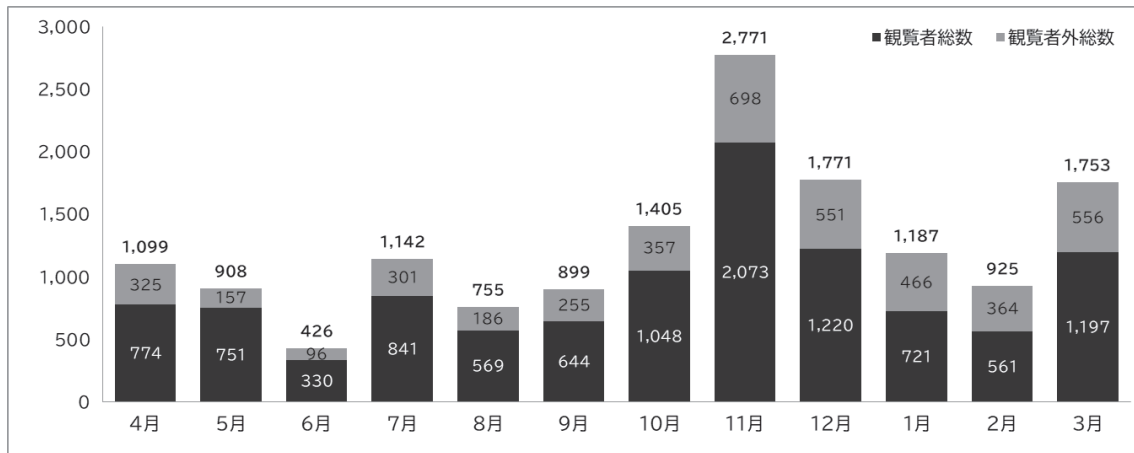
|        |            |        |            |
|--------|------------|--------|------------|
| 11月 8日 | 天草市立本渡北小学校 | 11月18日 | 天草市立本渡中学校  |
| 11月15日 | 天草市立本渡中学校  | 11月29日 | 天草市立佐伊津小学校 |
| 11月17日 | 天草市立本渡中学校  | 11月18日 | 天草市立本渡中学校  |
| 12月 7日 | 天草市立五和中学校  | 12月16日 | 天草市立牛深東小学校 |
| 3月10日  | 天草市立新和中学校  |        |            |

## (5) 視察・研修受け入れ

令和3年度 23件 109人

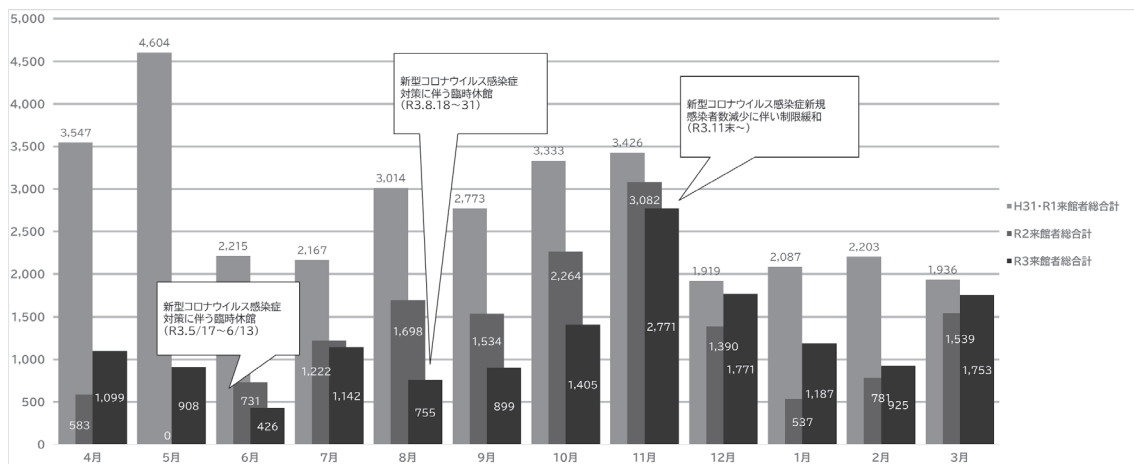
|     |                           |                              |
|-----|---------------------------|------------------------------|
| 4月  |                           |                              |
| 5月  | 受け入れなし ※5月17日～6月13日まで臨時休館 |                              |
| 6月  |                           |                              |
| 7月  | 17日                       | 天草市役所産業政策課天草高校職場体験           |
| 8月  | 4日                        | 株式会社阪急交通社城星学園高校修学旅行下見        |
|     | 5日                        | 神奈川大学歴史民俗資料科学研究科学芸員実習        |
|     | 4日                        | 天草宝島案内人の会研修                  |
|     | ※18日～31日まで臨時休館            |                              |
| 9月  | 6日                        | NHK熊本「西日本の旅」取材・撮影            |
|     | 30日                       | 堀川観光バス株式会社キャスト研修             |
| 10月 | 受け入れなし                    |                              |
| 11月 | 25日                       | 男女共同参画課講師視察                  |
|     | 29日                       | 一般社団法人世界文化財遺産地域連携会議視察        |
| 12月 | 8日                        | 熊本県立天草拓心高校視察                 |
|     | 13日                       | 熊本県庁観光振興課熊本県ワーケーション導入事業視察    |
|     | 17日                       | 株式会社JTB熊本支店国内ランド社県内視察        |
|     | 17日                       | 天草市産業政策課企業誘致事業（株式会社サンテクノス）視察 |
| 1月  | 17日                       | 昭和自動車株式会社バスガイド研修             |
| 2月  | 受け入れなし                    |                              |
| 3月  | 5日                        | 天草市社会福祉協議会本渡支所すくすく園見学        |
|     | 12日                       |                              |
|     | 9日                        | 堀川観光バス株式会社キャスト（ガイド）研修        |
|     | 9日                        | 浦上氏（通訳）ツアー下見                 |
|     | 13日                       |                              |
|     | 9日                        | 天草市産業政策課都市部企業天草視察            |
|     | 16日                       |                              |
|     | 11日                       | ビッグホリデー株式会社長崎友の会視察下見         |
|     | 14日                       | 株式会社KASSE JAPAN旅行企画下見        |
|     | 21日                       | 天草市役所本渡港環境整備推進事業視察           |

## (6) 令和3年度来館者動向 (単位: 人)



|        |       | 4月    | 5月  | 6月  | 7月    | 8月  | 9月  | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月  | 3月    | 合計     |
|--------|-------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-------|--------|
| 個人     | 一般    | 660   | 665 | 262 | 729   | 451 | 538 | 886   | 1,413 | 828   | 629   | 496 | 973   | 8,530  |
|        | 高校生   | 4     | 8   | 6   | 10    | 6   | 4   | 3     | 5     | 7     | 4     | 1   | 16    | 74     |
|        | 小・中学生 | 39    | 40  | 9   | 33    | 74  | 20  | 21    | 24    | 46    | 27    | 12  | 73    | 418    |
| 団体     | 一般    | 31    | 13  | 11  | 14    | 12  | 38  | 26    | 70    | 153   | 20    | 24  | 8     | 420    |
|        | 高校生   | 0     | 0   | 0   | 2     | 1   | 0   | 0     | 63    | 21    | 0     | 0   | 0     | 87     |
|        | 小・中学生 | 0     | 0   | 0   | 0     | 3   | 0   | 18    | 0     | 0     | 0     | 0   | 0     | 21     |
| 無料     | 一般    | 28    | 23  | 16  | 28    | 13  | 40  | 56    | 133   | 72    | 24    | 21  | 87    | 541    |
|        | 高校生   | 0     | 0   | 20  | 4     | 4   | 0   | 26    | 49    | 15    | 0     | 0   | 1     | 119    |
|        | 小・中学生 | 12    | 2   | 6   | 21    | 5   | 4   | 12    | 316   | 78    | 17    | 7   | 39    | 519    |
| 観覧者総数  |       | 774   | 751 | 330 | 841   | 569 | 644 | 1,048 | 2,073 | 1,220 | 721   | 561 | 1,197 | 10,729 |
| 観覧者外総数 |       | 325   | 157 | 96  | 301   | 186 | 255 | 357   | 698   | 551   | 466   | 364 | 556   | 4,312  |
| 来館者総合計 |       | 1,099 | 908 | 426 | 1,142 | 755 | 899 | 1,405 | 2,771 | 1,771 | 1,187 | 925 | 1,753 | 15,041 |

## 令和元年度・令和2年度・令和3年度来館者数比較

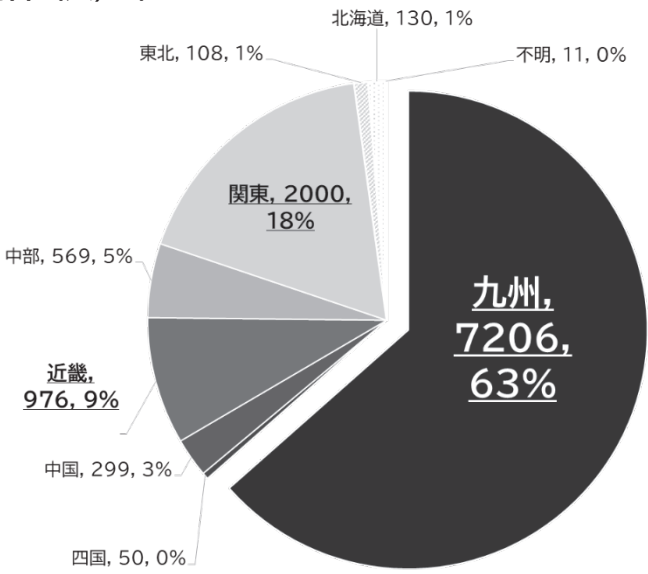


|              |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| R3来館者総合計     | 1,099 | 908   | 426   | 1,142 | 755   | 899   | 1,405 | 2,771 | 1,771 | 1,187 | 925   | 1,753 | 15,041 |
| R2来館者総合計     | 583   | 0     | 731   | 1,222 | 1,698 | 1,534 | 2,264 | 3,082 | 1,390 | 537   | 781   | 1,539 | 15,361 |
| H31・R1来館者総合計 | 3,547 | 4,604 | 2,215 | 2,167 | 3,014 | 2,773 | 3,333 | 3,426 | 1,919 | 2,087 | 2,203 | 1,936 | 33,224 |

■令和3年度都道府県別入館者統計

前年度より引き続き来館者にご協力いただき、都道府県別の入館者数を調査した。入館者の傾向は前年度と同様に九州地域からのご来館が最も多く、次に関東・近畿地域が続いた。九州地域では熊本、関東地域では東京、近畿地域では大阪からのご来館が多くを占めた。以下は調査結果である。

◇地域別入館者割合（人，％）



◇都道府県別内訳

|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 九州    | 熊本  | 4325 |
|       | 長崎  | 255  |
|       | 福岡  | 1678 |
|       | 大分  | 174  |
|       | 鹿児島 | 335  |
|       | 宮崎  | 200  |
|       | 佐賀  | 221  |
|       | 沖縄  | 18   |
| 合計(人) |     | 7206 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 中国 | 山口    | 71  |
|    | 広島    | 154 |
|    | 岡山    | 59  |
|    | 島根    | 12  |
|    | 鳥取    | 3   |
|    | 合計(人) |     |

|       |    |    |
|-------|----|----|
| 四国    | 香川 | 11 |
|       | 徳島 | 8  |
|       | 高知 | 6  |
|       | 愛媛 | 25 |
| 合計(人) |    | 50 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 東北    | 福島 | 15  |
|       | 山形 | 6   |
|       | 宮城 | 73  |
|       | 秋田 | 0   |
|       | 岩手 | 3   |
|       | 青森 | 11  |
| 合計(人) |    | 108 |

|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 近畿    | 大阪  | 483 |
|       | 奈良  | 64  |
|       | 京都  | 125 |
|       | 滋賀  | 41  |
|       | 兵庫  | 219 |
|       | 和歌山 | 21  |
| 三重    | 23  |     |
| 合計(人) |     | 976 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 中部    | 静岡 | 147 |
|       | 愛知 | 268 |
|       | 岐阜 | 50  |
|       | 福井 | 13  |
|       | 石川 | 27  |
|       | 富山 | 11  |
| 新潟    | 23 |     |
| 長野    | 22 |     |
| 山梨    | 8  |     |
| 合計(人) |    | 569 |

|     |     |
|-----|-----|
| 北海道 | 130 |
|-----|-----|

|    |    |
|----|----|
| 不明 | 11 |
|----|----|

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| 合計(人) |  | 11349 |
|-------|--|-------|

|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 関東    | 神奈川 | 447  |
|       | 東京  | 1009 |
|       | 千葉  | 211  |
|       | 埼玉  | 206  |
|       | 群馬  | 19   |
|       | 栃木  | 30   |
|       | 茨城  | 78   |
| 合計(人) |     | 2000 |

## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1) 寄贈書籍一覧

| 書籍                                                                   | 寄贈者                                                                                     |
|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 長崎歴史文化博物館 研究紀要 第15号                                                  | 長崎歴史文化博物館<br>館長 水嶋英治                                                                    |
| 西南学院大学博物館研究叢書 伝えられた「日本」地図にみる日本のすがたとその変遷                              | 西南学院大学博物館                                                                               |
| 西南学院大学博物館 研究紀要 第9号                                                   | 同上                                                                                      |
| 西南学院大学博物館研究叢書 ジュダイカ・コレクション ユダヤ教の祝祭                                   | 同上                                                                                      |
| DVD 付学研まんが NEW 日本の歴史⑥ 戦国時代から天下統一へ ～戦国時代・安土桃山時代～                      | 株式会社学研プラス                                                                               |
| 上天草市史 姫戸町・龍鹿ヶ岳町編 3 中世 戦国天草の領主一揆と城                                    | 鶴嶋俊彦                                                                                    |
| 宗像市文化財調査報告書 第79集 東郷登り立III 東郷登り立遺跡第3次発掘調査報告                           | 宗像市教育委員会                                                                                |
| 宗像市文化財調査報告書 第80集 東郷登り立遺跡IV 東郷登り立遺跡第4次発掘調査報告                          | 同上                                                                                      |
| むなかたの文化財 平成30年度文化財保護事業                                               | 同上                                                                                      |
| Christianity and Violence in the Middle Ages and Early Modern Period | Fondazione Bruno Kessler,<br>Istituto strico italo-germanico<br>山梨大学総合研究部教育学域教授 皆川<br>卓 |
| コンパクト版 学習まんが 日本の歴史                                                   | 株式会社集英社児童書編集部                                                                           |
| くまもと経済別冊 ESPRESSO[エスプレッソ]VOL.27                                      | くまもと経済(株)地域情報センター                                                                       |
| ばさーじゅ passage 第34号                                                   | 林 道代                                                                                    |
| ばさーじゅ passage 第43号                                                   | 同上                                                                                      |
| 熊本県博物館館報 No.33 2020年度報告                                              | 熊本博物館 館長 田端文一                                                                           |
| 【熊本博物館企画展】熊本地震から5年 震災をふりかえる 大地とモノが語る熊本地震                             | 同上                                                                                      |
| 令和2年度企画展 重要文化財《木像東陵永瑱禅師倚像》修復記念 ひとのすがた、いのりのかたち -肖像彫刻の世界-              | 同上                                                                                      |
| 石井了介展 夢中になって絵をかいていた 図録                                               | 玉名市教育委員会 教育長 福島和義                                                                       |
| 『石井了介版画展』-白秋詩歌シリーズを中心に-                                              | 同上                                                                                      |
| 知りたい・調べたいがたくさん見つかる 最新 歴史資料集                                          | 株式会社かみゆ かみゆ歴史編集部                                                                        |
| 絵画と写真で掘り起こす「オトナの日本史講義」                                               | 株式会社祥伝社 書籍販売部                                                                           |
| 天草キリシタン研究集成 第1輯                                                      | 濱崎 献作                                                                                   |
| 天草キリシタン研究集成 第2輯 天草のキリシタン復活                                           | 同上                                                                                      |

| 書籍                                                                                  | 寄贈者                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 天草キリシタン研究集成 第3輯 キリシタンでないキリシタンそれでもキリシタン                                              | 濱崎 献作                          |
| 天草キリシタン 十の謎 Study of Christian Century in Amakusa                                   | 同上                             |
| 2022 共通テスト直前対策問題集 Vol.13 日本史 B                                                      | 株式会社 河合出版                      |
| 2022 共通テスト直前対策問題集 Vol.13 日本史 B 解答・解説編                                               | 同上                             |
| 2022 共通テスト直前対策問題集 Vol.13 日本史 B 分冊セット問題集 第1回～第6回、解答・解説集 第1回～第6回                      | 同上                             |
| 玉名市立歴史博物館こころピア年報 No.26 令和2年度                                                        | 玉名市教育委員会教育長 福島 和義              |
| 西南学院大学博物館ニュース Volume42                                                              | 西南学院大学博物館                      |
| 西南学院大学博物館年報 第13号 2020                                                               | 同上                             |
| 肥後国天草郡 一町田組・大江組大庄屋松浦家資料集(一)                                                         | 松浦 四郎                          |
| 月刊武道 令和3年10月号(通巻658号)                                                               | 公益財団法人日本武道館                    |
| 令和3年度企画展玉名の弥生ライフ                                                                    | 玉名市教育委員会教育長 福島 和義              |
| 西南学院大学博物館研究業書 長崎口と華蘭文化 一異文化のさざ波一                                                    | 西南学院大学博物館                      |
| 西南学院大学博物館ニュース Volume43                                                              | 同上                             |
| 雑談あまくさ                                                                              | 堀田 善久                          |
| 有明海の朝焼け1万枚 from 天草                                                                  | 田尻 薫                           |
| デイリーサピックス小学5年社会 江戸幕府の成立 2021年度版                                                     | 株式会社日本入試センター<br>(進学教室サピックス小学部) |
| デイリーサピックス小学6年社会 外交史②欧米諸国との外交の歴史 2021年度版                                             | 同上                             |
| 中学社会 歴史 未来をひらく                                                                      | 株式会社悠工房 代表取締役 清水 征善            |
| 総合文化誌 KUMAMOTO 第37号 二〇二一年一月十五日発行                                                    | 熊本出版文化会館 古賀 一正                 |
| 第68回 日本伝統工芸展図録                                                                      | 第68回日本伝統工芸展<br>福岡展実行委員会委員長     |
| 西南学院大学博物館ニュース Volume44                                                              | 西南学院大学博物館 館長 伊藤 慎二             |
| 西南学院大学博物館叢書 宣教師とキリシタン 一霊性と聖像のかたちを辿って                                                | 同上                             |
| 京都府立大学文化遺産叢書 第13集 古代寺院の儀礼・経営に関する分野横断的比較研究                                           | 京都府立大学 文学部歴史学科<br>菱田 哲郎        |
| 竜王山・忍頂寺の調査Ⅰ-竜王山プロジェクト報告Ⅰ                                                            | 同上                             |
| 京都府立大学文化遺産叢書 第18集 京都東山・三嶋神社文書調査報告                                                   | 同上                             |
| 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 天草の崎津集落登録3周年記念 令和3年度天草市立天草コレジヨ館<br>企画展 Amacusaと九州西岸のNAMBAN 展示図録 | 天草市立天草コレジヨ館                    |

| 書籍                                      | 寄贈者                           |
|-----------------------------------------|-------------------------------|
| 東北学院大学 東北文化研究所紀要第 53 号別刷 2021 年 12 月 年代 | 国宝《ロザリオの聖母》ブラケットの系譜と<br>佐々木和博 |
| 純心博物館だより No.40                          | 長崎純心大学博物館 館長 片岡瑠美子            |
| 令和2年度福岡市美術館 活動の記録                       | 福岡市美術館 館長 岩永悦子                |
| 抜粋のつづり その八十一                            | 株式会社熊平製作所 会長 熊平雅人             |
| 世界遺産 潜伏キリシタン史跡と集落                       | 長崎県                           |
| 明解 歴史総合図説                               | 株式会社帝国書院歴史総合資料集プロジ            |
| シンフォニア 最新版                              | エクトチーム                        |
| 総合文化誌「KUMAMOTO」第 38 号季刊                 | 一般社団法人くまもと文化振興会               |
| 総合文化誌「KUMAMOTO」第 38 号季刊                 | 崇城大学 関根浩子                     |
| 大浦天主堂収蔵 ド・ロ版画及び版木の調査研究・保存修復事業 第一期報告書    | 大浦天主堂キリシタン博物館                 |
| 世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」研究紀要 第1号     | 長崎県                           |

## ■故・松田浩平氏所蔵図書寄贈一覧（寄贈者：松田浩隆氏）

| 書籍                                            | 寄贈日       |
|-----------------------------------------------|-----------|
| 天草回廊記 志岐麟泉                                    | 令和4年2月16日 |
| 上天草市史大矢野町編1 原始・古代 上天草いにしえの暮らしと古墳              |           |
| 熊本・天草 石工の里下浦ガイドブック                            |           |
| 浄土真宗と天草の乱                                     |           |
| キリシタン大名 大村純忠の謎 一没 400 年記念シンポジウム「西洋との出会い」レポートー |           |
| 五足の靴と熊本・天草                                    |           |
| 十字架の旗の下に ー天草キリシタン史ー                           |           |
| 天草キリシタン史                                      |           |
| 島原大変                                          |           |
| Q&A 天草四郎と島原の乱                                 |           |
| 天草学林 論考と資料集                                   |           |
| 小西行長 ー「抹殺」されたキリシタン大名の実像ー〔史料で読む戦国史〕            |           |
| 暫定 天草切支丹史                                     |           |
| 天草鶏肋史                                         |           |
| 原史料で綴る 天草島原の乱                                 |           |
| 苓北町史                                          |           |
| 苓北町史 史料編                                      |           |

| 書籍         | 寄贈日       |
|------------|-----------|
| 天草郡史料(第一輯) | 令和4年2月16日 |
| 天草郡史料(第二輯) |           |

## (2)購入書籍一覧

| 書籍                                         | 購入            |
|--------------------------------------------|---------------|
| ブランタン＝モレトゥス博物館展 印刷革命がはじまった グーテンベルクからブランタンへ | 印刷博物館         |
| 印刷博物館コレクション                                | 同上            |
| 日本印刷文化史                                    | 同上            |
| くずし字解説辞典 普及版                               | 有限会社 舒文堂 河島書店 |
| くずし字用例辞典 普及版                               | 同上            |

## (3)寄贈資料一覧

| 資料名                                | 点数 | 寄贈者   | 寄贈日        |
|------------------------------------|----|-------|------------|
| 踏絵                                 | 1  | 松尾 直代 | 2021年7月16日 |
| 「教会の見える風景(崎津)」(水彩画)                | 1  | 川上 謙二 | 2021年9月3日  |
| メダイ(不思議のメダイ)                       | 1  | 平田 豊弘 | 2022年2月9日  |
| 雪のサンタマリア(レプリカ) ※日本二十六聖人記念館所蔵資料写真複製 | 1  | 同上    | 2022年2月9日. |

## (4)購入資料一覧

| 資料名   | 点数 | 購入元    | 購入日       |
|-------|----|--------|-----------|
| 天草嶋要図 | 1  | 益田 知香子 | 令和4年3月15日 |



メダイ (不思議のメダイ)



天草嶋要図

天草口ザリ才館  
(令和3年度報告)

## 天草ロザリオ館運営委員会

---

令和3年度

委員長 濱名 正光（天草小学校評議員・濱名志松資料館館長）  
副委員長 田崎 茂子（天草市社会教育委員）  
委員 松浦 四郎（もみじ保育園長・松浦家文書所有者） 毛利 淳子（天草保護司会西天草分会保護司）  
浦口 文和（天草市文化財保護審議会委員） 田中 光徳（元天草町文化財保護委員）

## 天草ロザリオ館職員

---

令和3年度

館長（世界遺産・キリシタン資料館係） 岡部 京美  
事務職員（会計年度任用職員） 松本 泰博、小崎 弘幸、宮崎 美根子、齋藤 幸子、  
平畑 恵美、住友 里恵

【市役所文化課担当】

課長補佐（世界遺産・キリシタン資料館係） 亀子 敬史  
学芸員（ 同 上 ） 稲津 貴久  
（以上すべて敬称略）

## 施設概要

---

構造 RC地上一部2階建（昭和63年4月23日開館）  
施設面積 1階482.55㎡ 2階129.17㎡  
開館時間 8時30分～17時00分（最終入館16時30分）  
休館日 水曜日（祝日の場合翌平日）  
12月30日、31日、1月1日



1階 映像ホール



1階 展示ホール

## 1. 令和3年度事業報告

### (1) 展示活動

#### 天草ロザリオ館歴史トピック展「古文書から読み取るキリシタンの歴史Ⅰ」

期 間：令和3年10月14日（木）～12月14日（火）

内 容：大江村はかつて大江組に所属していた地域で、隣接する高浜村の庄屋であった上田家には多くの潜伏キリシタン関連の文書が残っている。本企画展は、上田家文書を中心にして、禁教期における大江組の潜伏キリシタンの歴史を読み解き、世界遺産につながる歴史史料を紹介する。



「古文書から読み取るキリシタンの歴史Ⅰ」

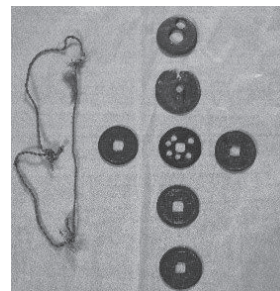
チラシ

#### ◆展示資料一部紹介



踏絵（模造品）（天草ロザリオ館所蔵）

天草の宗門改めは長崎奉行所から踏絵板を借りて実施していた。本資料は、ピエタ（聖母子像のうち、十字架から降ろされたイエスの遺体を抱く聖母マリアを表現したもの）を木板にはめ込んで、キリシタンを取り締まるために踏絵として使用されたもの。

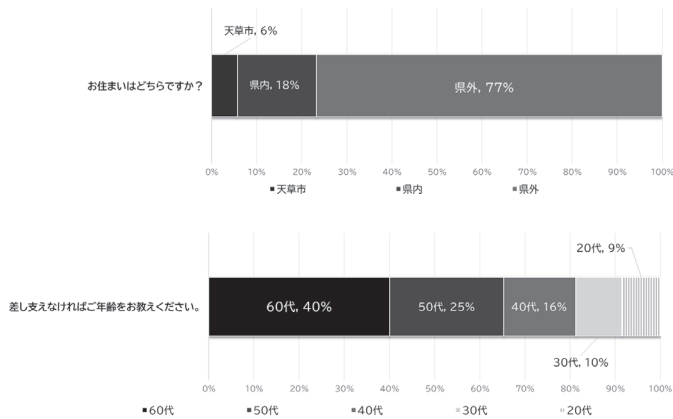


銭仏（模造品）（天草ロザリオ館所蔵）

潜伏キリシタンの人々は、寛永通宝や永楽通宝などの通貨を、礼拝の時だけ十字に並べて拝んだとされる。

◇令和3年度企画展アンケート集計結果【回答数：245件】

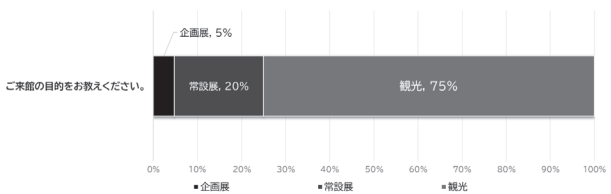
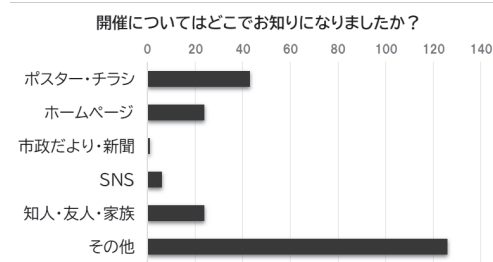
◎回答者の居住地と年齢



| お住まいはどちらですか？ |    |     |
|--------------|----|-----|
| 天草市          | 県内 | 県外  |
| 14           | 43 | 188 |

| 差し支えなければご年齢をお教えてください。 |     |     |     |     |
|-----------------------|-----|-----|-----|-----|
| 60代                   | 50代 | 40代 | 30代 | 20代 |
| 98                    | 62  | 39  | 25  | 21  |

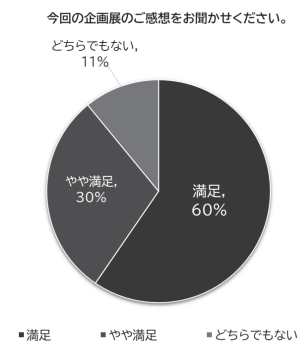
◎開催情報の取得方法と来館目的



| 開催についてはどこでお知りになりましたか？ |        |          |     |
|-----------------------|--------|----------|-----|
| ポスター・チラシ              | ホームページ | 市政だより・新聞 | SNS |
| 43                    | 24     | 1        | 6   |
| 知人・友人・家族              |        | その他      |     |
| 24                    |        | 126      |     |

| ご来館の目的をお教えてください。 |     |     |
|------------------|-----|-----|
| 企画展              | 常設展 | 観光  |
| 12               | 51  | 190 |

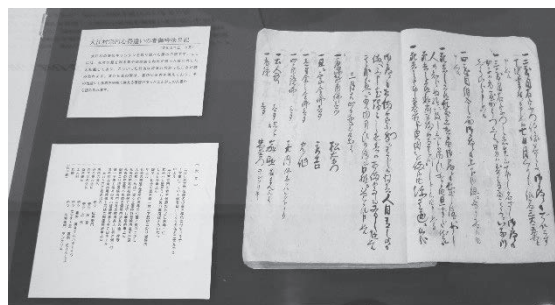
◎企画展の満足度



| 今回の企画展のご感想をお聞かせください。 |      |         |
|----------------------|------|---------|
| 満足                   | やや満足 | どちらでもない |
| 109                  | 54   | 20      |

## ◇感想（一部紹介）

- ・ 踏絵を初めてみる事ができて、大変良い機会となった。大江における潜伏キリシタンの詳細も知ることができて良かった。
- ・ 丁寧に書かれていてわかりやすい。
- ・ 動画の内容について深掘りができた。
- ・ 知らなかった歴史を知ることができた。
- ・ 時代ごとに展示されており、理解しやすかった。
- ・ 遠くから足を運んだ甲斐がありました。歴史で学んだ点が線で結ばれた。
- ・ 内容が充実していた。
- ・ 天草四郎ミュージアムや崎津の資料館で見たものとも違う点を掘り下げてありました。



## （２）各機関との連携事業

|             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 4月1日～3月31日  | 島原鉄道株式会社「天草グルメとキリシタン文化を巡る旅」協力 ※入館料減額 |
| 4月1日～8月31日  | 九州産交ツーリズム株式会社「天草満喫キャンペーン」協力 ※入館料減額   |
| 10月1日～3月31日 | 九州産交ツーリズム株式会社「あまくさぐるっとクーポン」協力 ※入館料減額 |
| 3月12日～      | 島原鉄道株式会社「サイクルトレイン」専用チケット特典協力 ※入館料減額  |

### (3) 資料館活動

#### 熊本県新型コロナウイルスまん延防止措置に伴う臨時休館

期 間：令和3年5月17日（月）～ 6月13日（日）、  
8月18日（水）～ 31日（火）

#### 天草市キリシタン資料館年報第2号発行

発行日：令和3年6月30日（水）

#### ◇資料解説の作成

新型コロナウイルス感染防止のため、館内説明に替わるものとして資料解説を作成し、ホームページに掲載するとともに、来館者用の資料を作成しスマートフォンによりQRコードからも閲覧できるようにした。

#### ◇収蔵図書整理

収蔵図書について、調査し十進法分類による図書登録を行い、2階収蔵庫のキャビネットに整理整頓した。



## （４）教育普及活動

### ■博物館実習・インターンシップ受け入れ

#### ◇博物館実習

期 間：令和３年９月２４日（金）

実習生：鹿児島大学水産学部水産学科４年 １名

#### ◇インターンシップ

期 間：令和３年１０月２６日（火）

実習生：熊本県立天草工業高等学校 情報技術科 ３名

### ■市内小中学生見学受け入れ

令和３年度 １０校 ２５０人（延べ１０回、引率者を含む）

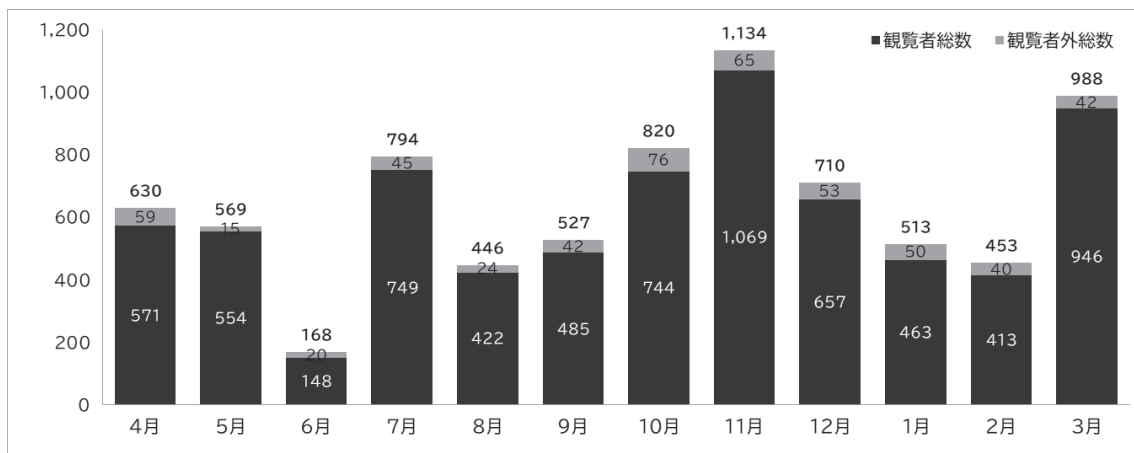
|        |           |       |            |
|--------|-----------|-------|------------|
| １０月１５日 | 天草市立栖本小学校 | ２月１７日 | 天草市立本渡東小学校 |
| １１月 ８日 | 天草市立天草小学校 | ３月 １日 | 天草市立栖本中学校  |
| １２月 ７日 | 天草市立五和小学校 | ３月 ７日 | 天草市立河浦小学校  |
| １２月１０日 | 天草市立有明小学校 | ３月１０日 | 天草市立新和中学校  |
| １月２０日  | 天草市立本町小学校 | ３月１０日 | 天草市立倉岳小学校  |

## （５）視察・研修受け入れ

令和３年度 ３件 １６人

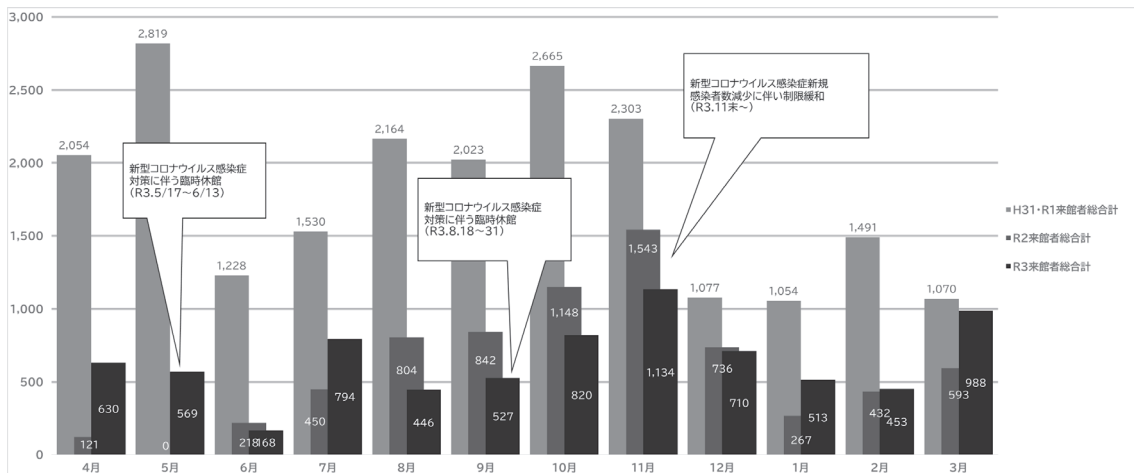
|     |                                       |                       |
|-----|---------------------------------------|-----------------------|
| ４月  | １１日                                   | 北海道浦河町議員視察            |
| ５月  | 受け入れなし ※５月１７日～６月１３日、８月１８日～３１日の期間臨時休館。 |                       |
| ６月  |                                       |                       |
| ７月  |                                       |                       |
| ８月  |                                       |                       |
| ９月  |                                       |                       |
| １０月 |                                       |                       |
| １１月 |                                       |                       |
| １２月 | ９日                                    | 瀬戸市美術館学芸員視察           |
|     | １２日                                   | 東武トップツアーズ田園調布学園修学旅行下見 |
| １月  | 受け入れなし                                |                       |
| ２月  |                                       |                       |
| ３月  |                                       |                       |

## (6) 令和3年度来館者動向 (単位: 人)

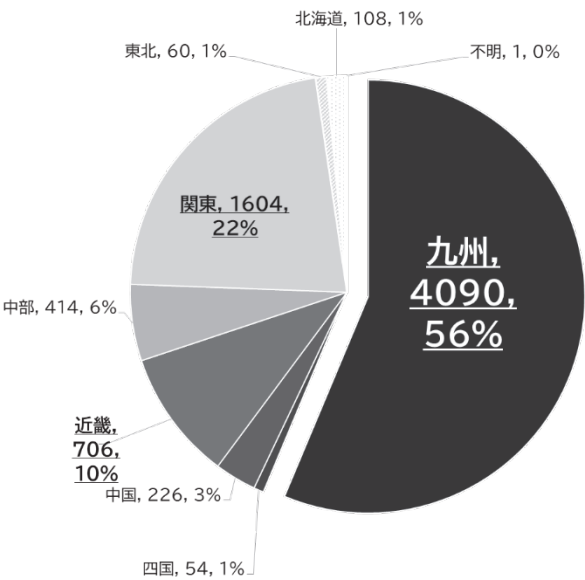


|        |       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月   | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|--------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 個人     | 一 般   | 426 | 482 | 123 | 609 | 331 | 407 | 620 | 915   | 472 | 364 | 291 | 706 | 5,746 |
|        | 高校生   | 2   | 2   | 1   | 6   | 7   | 5   | 2   | 1     | 5   | 4   | 4   | 7   | 46    |
|        | 小・中学生 | 16  | 21  | 3   | 34  | 31  | 8   | 12  | 4     | 9   | 10  | 15  | 44  | 207   |
| 団体     | 一 般   | 44  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 29    | 0   | 0   | 0   | 0   | 73    |
|        | 高校生   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0     |
|        | 小・中学生 | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0     | 0   | 0   | 0   | 0   | 1     |
| 無料     | 一 般   | 66  | 39  | 20  | 56  | 27  | 52  | 91  | 96    | 95  | 48  | 58  | 96  | 744   |
|        | 高校生   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 1   | 3   | 0     | 0   | 0   | 0   | 0   | 5     |
|        | 小・中学生 | 16  | 10  | 1   | 43  | 26  | 12  | 16  | 24    | 76  | 37  | 45  | 93  | 399   |
| 観覧者総数  |       | 571 | 554 | 148 | 749 | 422 | 485 | 744 | 1,069 | 657 | 463 | 413 | 946 | 7,221 |
| 観覧者外総数 |       | 59  | 15  | 20  | 45  | 24  | 42  | 76  | 65    | 53  | 50  | 40  | 42  | 531   |
| 来館者総合計 |       | 630 | 569 | 168 | 794 | 446 | 527 | 820 | 1,134 | 710 | 513 | 453 | 988 | 7,752 |

## 令和元年度・令和2年度・令和3年度来館者数比較



■令和3年度都道府県別入館者統計（人，％）



|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 九州    | 熊本  | 2277 |
|       | 長崎  | 120  |
|       | 福岡  | 866  |
|       | 大分  | 109  |
|       | 鹿児島 | 275  |
|       | 宮崎  | 85   |
|       | 佐賀  | 100  |
|       | 沖縄  | 258  |
| 合計(人) |     | 4090 |

|       |    |     |
|-------|----|-----|
| 中国    | 山口 | 60  |
|       | 広島 | 104 |
|       | 岡山 | 51  |
|       | 島根 | 3   |
|       | 鳥取 | 8   |
| 合計(人) |    | 226 |

|       |    |    |
|-------|----|----|
| 四国    | 香川 | 20 |
|       | 徳島 | 5  |
|       | 高知 | 16 |
|       | 愛媛 | 13 |
| 合計(人) |    | 54 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 近畿 | 大阪    | 329 |
|    | 奈良    | 51  |
|    | 京都    | 71  |
|    | 滋賀    | 44  |
|    | 兵庫    | 183 |
|    | 和歌山   | 10  |
|    | 三重    | 18  |
|    | 合計(人) | 706 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 中部 | 静岡    | 86  |
|    | 愛知    | 205 |
|    | 岐阜    | 31  |
|    | 福井    | 21  |
|    | 石川    | 9   |
|    | 富山    | 7   |
|    | 新潟    | 21  |
|    | 長野    | 26  |
|    | 山梨    | 8   |
|    | 合計(人) | 414 |

|       |     |      |
|-------|-----|------|
| 関東    | 神奈川 | 379  |
|       | 東京  | 790  |
|       | 千葉  | 199  |
|       | 埼玉  | 161  |
|       | 群馬  | 23   |
|       | 栃木  | 14   |
|       | 茨城  | 38   |
| 合計(人) |     | 1604 |

|       |    |    |
|-------|----|----|
| 東北    | 福島 | 21 |
|       | 山形 | 1  |
|       | 宮城 | 28 |
|       | 秋田 | 1  |
|       | 岩手 | 3  |
|       | 青森 | 6  |
| 合計(人) |    | 60 |

|     |     |
|-----|-----|
| 北海道 | 108 |
|-----|-----|

|    |   |
|----|---|
| 不明 | 1 |
|----|---|

|       |      |
|-------|------|
| 合計(人) | 7263 |
|-------|------|

## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1) 寄贈書籍一覧

| 書籍                         | 寄贈者   |
|----------------------------|-------|
| 肥後国天草郡一町田組・大江組大庄屋松浦家資料集(一) | 鶴島 博和 |
| 天草キリシタン研究集成第1輯             | 浜崎 献作 |
| 天草キリシタン研究集成第2輯 天草のキリシタン復活  | 同上    |
| 天草キリシタン研究集成第3輯             | 同上    |

### (2) 購入書籍一覧

| 書籍 | 購入 |
|----|----|
| なし |    |

### (3) 寄贈資料一覧

| 資料名                 | 点数 | 寄贈者           | 寄贈日        |
|---------------------|----|---------------|------------|
| 厨子、木像、十字架、観音像 他     | 36 | 匿名希望          | 令和3年7月16日  |
| 高札                  | 1  | 匿名希望          | 令和3年7月16日  |
| 鐙 梅の木楼閣唐人透かし文、鐙付属木箱 | 2  | 匿名希望          | 令和3年7月16日  |
| 仏像 唐子佛 朱塗綿剥離4脚台     | 1  | 毛利 清己         | 令和3年7月16日  |
| 古文書(寺請け証文)          | 1  | 木下 久榮         | 令和3年7月16日  |
| 鏡佛                  | 1  | 米澤 須美江(旧姓:赤崎) | 令和3年12月23日 |
| 踏絵、四郎乱物語            | 2  | 松本 久仁子        | 令和4年3月17日  |

### (4) 購入資料一覧

| 資料名 | 点数 | 寄贈者 | 寄贈日 |
|-----|----|-----|-----|
| なし  |    |     |     |



高札



鏡佛

**天草コレジヨ館**  
**(令和3年度報告)**

## 天草コレジヨ館運営委員会

---

令和3年度

委員長 森田 哲雄（元河浦町公民館長）

副委員長 西村 洋信（熊本県立小川工業高等学校教頭）

委員 櫻田 京子（NPO法人世界平和大使人形の会副代表） 松岡 志保（造形作家）

山下 真奈美（「コレジヨの仲間」副代表）

## 天草コレジヨ館職員

---

令和3年度

館長（世界遺産・キリシタン資料館係） 岡部 京美

事務職員（会計年度任用職員） 福岡 拓文、八谷 小百合、丸山 淳、梅田 いつ子  
玉木 譲

【市役所文化課担当】

課長補佐（世界遺産・キリシタン資料館係） 亀子 敬史

学芸員（ 同 上 ） 稲津 貴久

（以上すべて敬称略）

## 施設概要

---

構 造 RC一部2階建

（昭和62年3月25日新築、平成2年5月12日開館、平成25年11月30日リニューアルオープン）

施設面積 1階921.75㎡ 2階511.91㎡

開館時間 8時30分～17時00分（最終入館16時30分）

休館日 木曜日（祝日の場合翌平日）

12月30日、31日、1月1日



1階 エントランス



1階 展示室

# 1. 令和3年度事業報告

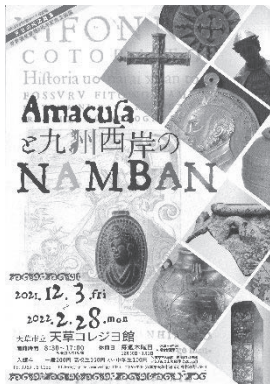
## (1) 展示活動

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産登録3周年記念

令和3年度天草コレジヨ館企画展「Amacusaと九州西岸のNAMBAN」

期 間：令和3年12月3日（金）～令和4年2月28日（月）

内 容：世界文化遺産登録3周年を記念して、河内浦や崎津にキリスト教と南蛮文化が伝わり、栄えた時代の九州西岸はどのような様相であったかをテーマとした企画展。近年飛躍的に進展した考古学の最新研究成果を中心に関連資料を一堂に会し、展示した。



「Amacusaと九州西岸のNAMBAN」展

チラシ【左】図録【右】



「第1章 NAMBANの胎動」導入

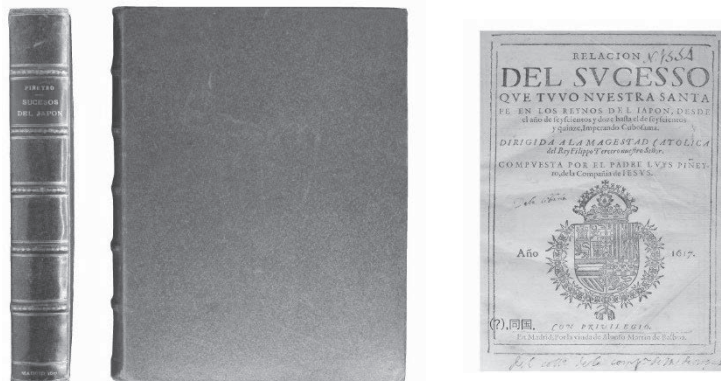


「Amacusaと九州西岸のNAMBAN」展



企画展関連イベント 担当学芸員によるギャラリートーク

## ◆展示資料一部紹介



ルイス＝ピニェロ『日本切支丹迫害史』（天草コレジヨ館所蔵）

宣教師ピニェロが著述した1612～1615年までの布教史。巻末に、この時点で没収されたイエズス会の施設の一覧が掲載されており、「Cauchinoura Reyno de Fingo, Colegio」と記されている。天草コレジヨの位置を考える上で重要な史料といえる。



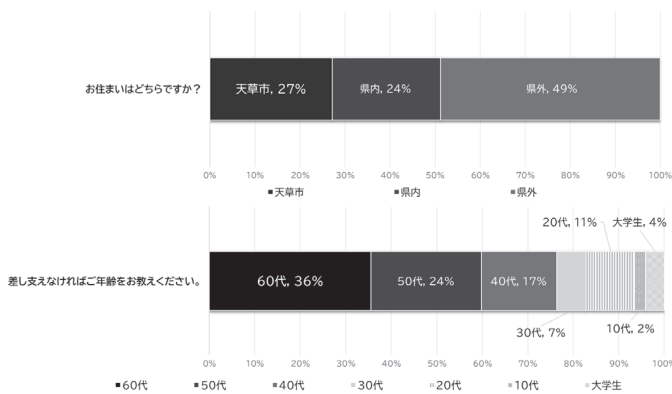
金属製バックル（崎津教会所蔵）

崎津教会に伝来した金属製品のひとつ。潜伏キリシタンがメダイとして信仰した遺物である可能性がある。企画展では、長崎市築町遺跡出土の同類の遺物と比較展示し、また1600年にフィリピン沖で沈んだスペイン船サン・ディエゴ号出土資料の写真パネルも併せて展示することで、崎津集落到南蛮遺物が伝わった可能性を指摘した。

◇令和3年度企画展アンケート集計結果【回答数：166件】

企画展期間にアンケートを実施。来館の目的は、「企画展を見る」「観光のため」「常設展を見るため」の順に多かった。「資料数が多く、ボリュームがあり見ごたえがあった」「キリシタン史実を示す本物の資料と遺物に出会えた」「各地を巡りたいと思っていたが一度に鑑賞できた」など、来館者の満足度の高い企画展となった。以下は集計結果である。

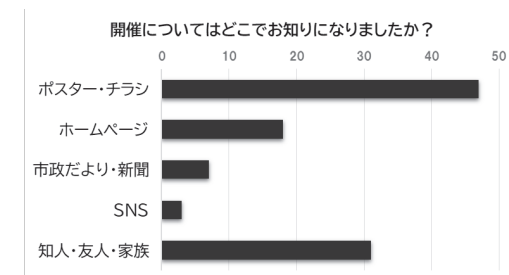
◎回答者の居住地と年齢



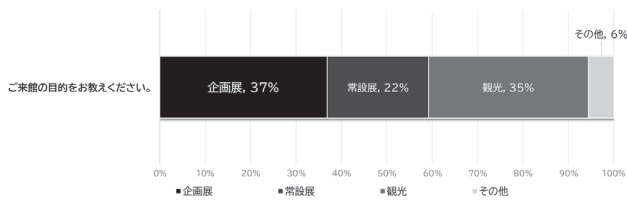
| お住まいはどちらですか？ |    |    |
|--------------|----|----|
| 天草市          | 県内 | 県外 |
| 45           | 40 | 81 |

| 差し支えなければご年齢をお教えてください。 |     |     |     |     |     |     |
|-----------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 60代                   | 50代 | 40代 | 30代 | 20代 | 10代 | 大学生 |
| 60                    | 41  | 28  | 11  | 18  | 4   | 7   |

◎開催情報の取得方法と来館目的

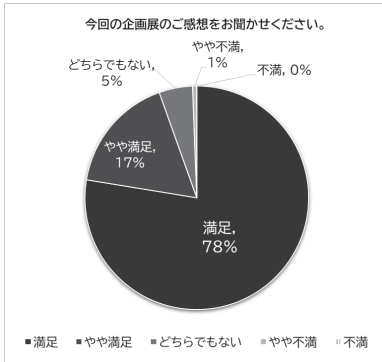


| 開催についてはどこでお知りになりましたか？ |        |          |     |
|-----------------------|--------|----------|-----|
| ポスター・チラシ              | ホームページ | 市政だより・新聞 | SNS |
| 47                    | 18     | 7        | 3   |
| 知人・友人・家族              |        | その他      |     |
| 31                    |        | 52       |     |



| ご来館の目的をお教えてください。 |     |    |     |
|------------------|-----|----|-----|
| 企画展              | 常設展 | 観光 | その他 |
| 66               | 40  | 63 | 10  |

◎企画展の満足度



| 今回の企画展のご感想をお聞かせください。 |      |         |
|----------------------|------|---------|
| 満足                   | やや満足 | どちらでもない |
| 128                  | 28   | 8       |
| やや不満                 | 不満   |         |
| 1                    | 0    |         |

## ◇感想（一部紹介）

### 【九州西岸と西洋文化の交流について】

- ・ 天草のキリシタン文化と豊後、さらにはヨーロッパとのつながりが興味深いです。
- ・ 特に九州西岸の西洋文化を発見できたこと。
- ・ 天草だけでない周辺との関わりも含めて展示されていて、面白い。（キリシタン史の知識探求について）
- ・ 各種のピースがつながった。
- ・ 知らないことが多すぎて、大変勉強になりました。

### 【展示の見ごたえ】

- ・ 資料数が多くボリュームがあつてとても見ごたえがありました。
- ・ 貿易に興味があり各地を巡りたいと思っていたが一度に観覧できた。
- ・ 珍しいものがたくさんあった。収集資料のご協力がよくわかります。
- ・ 本物のメダイを見ることができた。
- ・ 出土した実物の貴重な史料を見られて良かった。
- ・ 充実した内容でした。展示が豊富だった。
- ・ 今まで行くことができず、やっと思行けて理解できたから。
- ・ これだけの資料を集められたことに満足した。
- ・ 資料がよく整理されていた。
- ・ 長い迫害や破壊の歴史の後、よくこれだけ残っていたし発掘したものだ。
- ・ いろんなメダイが見られて良かったです。壺に入っていたマリア様が印象に残った。
- ・ 天草に住んでいながら、きれいな出土品を見て驚いた。
- ・ とても美しい。色も出ていてきれい。

### 【展示のご希望について】

- ・ 天草本についてもっと展示が欲しい。羅葡日対訳辞典のレプリカで良いですから『どちりなきりしたん』など他の印刷物を展示希望。

## （２）各機関との連携事業

|             |                                      |
|-------------|--------------------------------------|
| 4月1日～3月31日  | 島原鉄道株式会社「天草グルメとキリシタン文化を巡る旅」協力 ※入館料減額 |
| 4月1日～8月31日  | 九州産交ツーリズム株式会社「天草満喫キャンペーン」協力 ※入館料減額   |
| 10月1日～3月31日 | 九州産交ツーリズム株式会社「あまくさぐるっとクーポン」協力 ※入館料減額 |
| 3月12日～      | 島原鉄道株式会社「サイクルトレイン」専用チケット特典協力 ※入館料減額  |

### (3) 資料館活動

竹のパイプオルガンとのコラボレーション「アニマの鳥（石牟礼道子作詞）収録  
演奏（現地録音）：佐藤岳晶／コレジヨの仲間（ふいご操作）

実施日：令和3年5月13日（水）

熊本県新型コロナウイルスまん延防止措置に伴う臨時休館

期 間：令和3年5月17日（月）～ 6月13日（日）、  
8月18日（水）～ 31日（火）

職員研修

◇みなと屋研修

期 日：令和3年5月31日（月）

◇天草キリシタン館主催職員研修

期 日：令和3年6月2日（水）



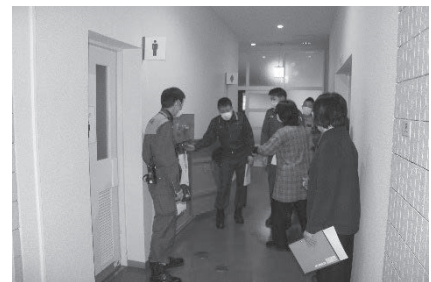
竹のパイプオルガンによる演奏

天草市キリシタン資料館年報第2号発行

発行日：令和3年6月30日（水）

文化財防火デーに伴う防火訓練の実施

実施日：令和4年1月26日（水）



防火訓練

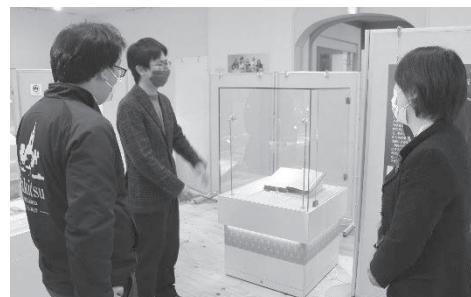
天草コレジヨ館展示資料案内小冊子作成・配付

配付日：令和3年9月1日（水）～ ※現在配布中。

（9月1日～11月30日の配布数：790部）

青羽古書店羽田氏 古書について情報交換

期 日：令和4年2月15日（火）



青羽古書店羽田氏来館・情報交換

## (4) 教育普及活動

### ■体験学習

#### 「平和学習」工作体験 ～まるまるなフォトフレーム～

目 的：世界平和の願いが込められた「世界平和大使人形の館」がある天草コレジヨ館で、工作体験を通じて平和の尊さや大切さを願う心を育む。

期 日：令和3年10月30日（日）13：30～15：30

講 師：造形作家 g a j u（本名 松岡志保氏）

参加者：10名



「まるまるなフォトフレーム」チラシ



### ■「コレジヨの仲間」演奏活動

期 日：令和3年9月22日（水）、令和4年3月7日（月）



天草市立天草中学校生徒への演奏（令和3年9月22日）



天草市立河浦小学校児童への演奏（令和4年3月7日）

## ■市内小中学生見学受け入れ

令和3年度 4校 93人（延べ4回、引率者を含む）

|        |            |      |           |
|--------|------------|------|-----------|
| 9月22日  | 天草市立天草中学校  | 3月1日 | 天草市立栖本小学校 |
| 11月30日 | 天草市立佐伊津小学校 | 3月7日 | 天草市立河浦小学校 |

## （５）視察・研修受け入れ

令和3年度 5件 19人

|     |                                       |                               |
|-----|---------------------------------------|-------------------------------|
| 4月  | 受け入れなし ※5月17日～6月13日、8月18日～31日の期間臨時休館。 |                               |
| 5月  |                                       |                               |
| 6月  |                                       |                               |
| 7月  |                                       |                               |
| 8月  |                                       |                               |
| 9月  |                                       |                               |
| 10月 | 17日                                   | 天草高校見学（天草サイエンス「天草版イソポ物語について」） |
|     | 26日                                   | 天草工業高等学校インターンシップ研修            |
| 11月 | 受け入れなし                                |                               |
| 12月 | 9日                                    | 瀬戸美術館視察                       |
| 1月  | 受け入れなし                                |                               |
| 2月  | 受け入れなし                                |                               |
| 3月  | 8日                                    | ワールドフレンズ天草視察                  |
|     | 14日                                   | 株式会社KASSE JAPAN視察             |

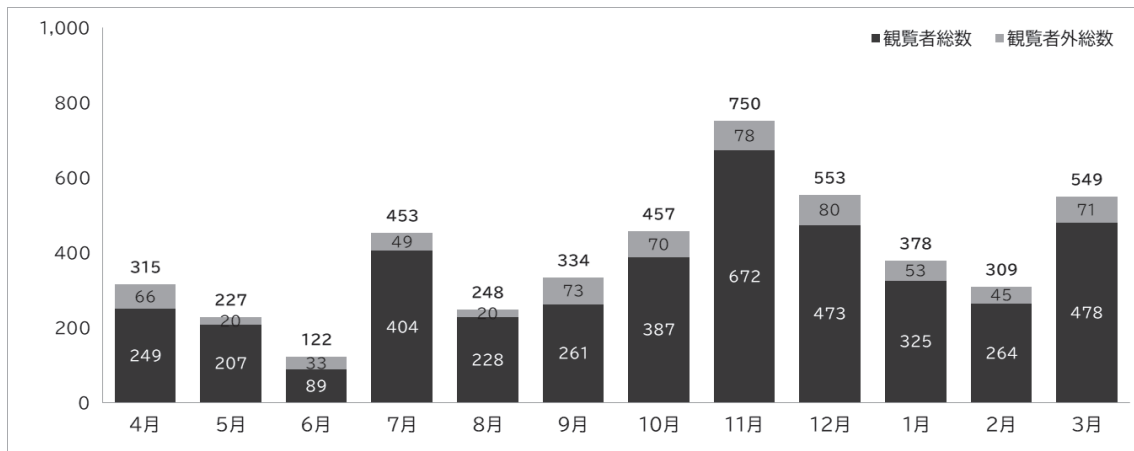
### ◇天草県立天草工業高等学校機械科3年生「活版印刷の研究」班研修

期 日：令和3年12月22日（水）

参加者：7名

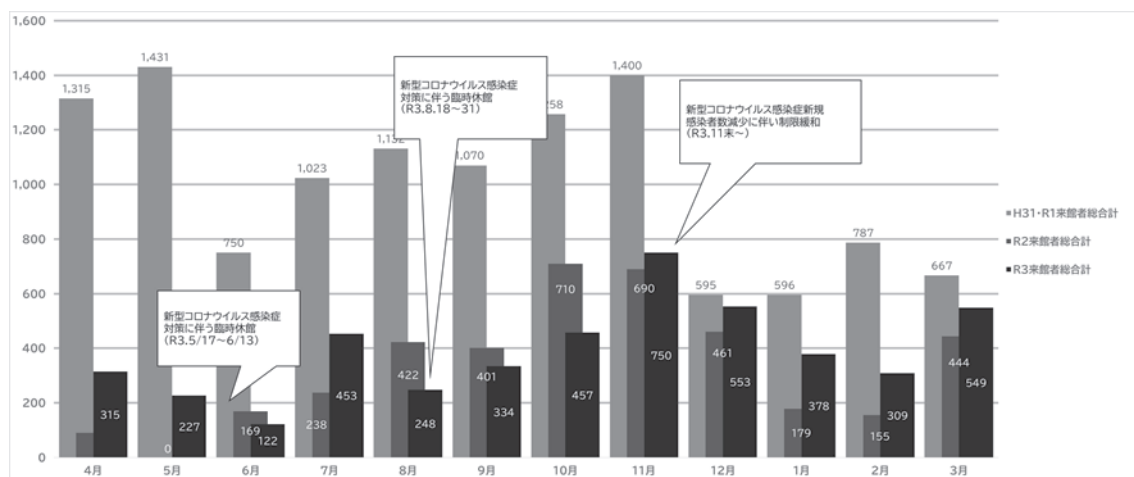


## (6) 令和3年度来館者動向 (単位: 人)



|        | 4月    | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|--------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 個人     | 一般    | 194 | 150 | 65  | 284 | 156 | 192 | 322 | 485 | 394 | 248 | 203 | 3,015 |
|        | 高校生   | 2   | 1   | 0   | 1   | 1   | 0   | 1   | 3   | 1   | 2   | 0   | 16    |
|        | 小・中学生 | 8   | 5   | 1   | 19  | 11  | 3   | 6   | 11  | 10  | 10  | 4   | 97    |
| 団体     | 一般    | 0   | 25  | 5   | 20  | 17  | 6   | 0   | 54  | 1   | 5   | 2   | 140   |
|        | 高校生   | 0   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2     |
|        | 小・中学生 | 0   | 0   | 0   | 4   | 4   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 8     |
| 無料     | 一般    | 44  | 25  | 17  | 56  | 27  | 46  | 50  | 86  | 62  | 53  | 53  | 613   |
|        | 高校生   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 2   | 8   | 1   | 5   | 0   | 0   | 16    |
|        | 小・中学生 | 1   | 1   | 1   | 19  | 11  | 12  | 0   | 32  | 0   | 7   | 2   | 130   |
| 観覧者総数  | 249   | 207 | 89  | 404 | 228 | 261 | 387 | 672 | 473 | 325 | 264 | 478 | 4,037 |
| 観覧者外総数 | 66    | 20  | 33  | 49  | 20  | 73  | 70  | 78  | 80  | 53  | 45  | 71  | 658   |
| 来館者総合計 | 315   | 227 | 122 | 453 | 248 | 334 | 457 | 750 | 553 | 378 | 309 | 549 | 4,695 |

## 令和元年度・令和2年度・令和3年度来館者数比較

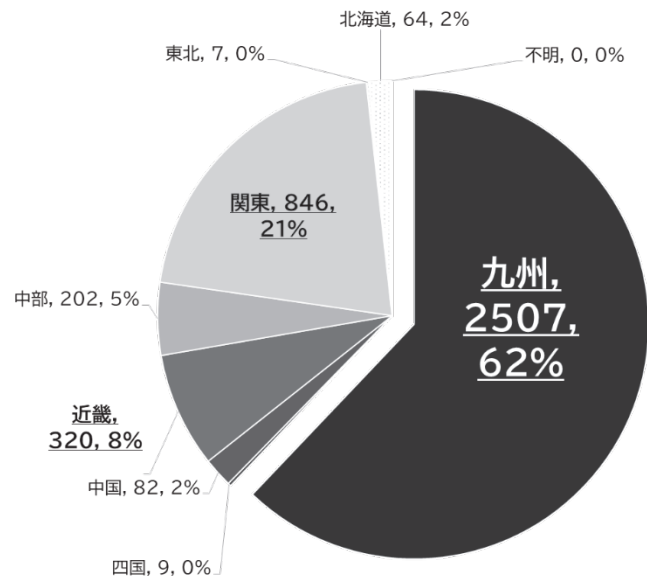


|              |       |       |     |       |       |       |       |       |     |     |     |     |        |
|--------------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|--------|
| R3来館者総合計     | 315   | 227   | 122 | 453   | 248   | 334   | 457   | 750   | 553 | 378 | 309 | 549 | 4,695  |
| R2来館者総合計     | 90    | 0     | 169 | 238   | 422   | 401   | 710   | 690   | 461 | 179 | 155 | 444 | 3,959  |
| H31・R1来館者総合計 | 1,315 | 1,431 | 750 | 1,023 | 1,132 | 1,070 | 1,258 | 1,400 | 595 | 596 | 787 | 667 | 12,024 |

■令和3年度都道府県別入館者統計

天草コレジヨ館でも、前年度より引き続き都道府県別の入館者数を調査した。入館者の傾向はキリシタン館と同様の結果となった。以下は調査結果である。

◇地域別入館者割合（人，％）



◇都道府県別内訳

|    |       |      |
|----|-------|------|
| 九州 | 熊本    | 1764 |
|    | 長崎    | 68   |
|    | 福岡    | 446  |
|    | 大分    | 51   |
|    | 鹿児島   | 110  |
|    | 宮崎    | 31   |
|    | 佐賀    | 29   |
|    | 沖縄    | 8    |
|    | 合計(人) | 2507 |

|    |       |    |
|----|-------|----|
| 中国 | 山口    | 22 |
|    | 広島    | 33 |
|    | 岡山    | 18 |
|    | 島根    | 3  |
|    | 鳥取    | 6  |
|    | 合計(人) | 82 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 近畿 | 大阪    | 134 |
|    | 奈良    | 17  |
|    | 京都    | 57  |
|    | 滋賀    | 22  |
|    | 兵庫    | 69  |
|    | 和歌山   | 13  |
|    | 三重    | 8   |
|    | 合計(人) | 320 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 中部 | 静岡    | 51  |
|    | 愛知    | 79  |
|    | 岐阜    | 16  |
|    | 福井    | 3   |
|    | 石川    | 9   |
|    | 富山    | 7   |
|    | 新潟    | 12  |
|    | 長野    | 20  |
|    | 山梨    | 5   |
|    | 合計(人) | 202 |

|    |       |   |
|----|-------|---|
| 四国 | 香川    | 0 |
|    | 徳島    | 1 |
|    | 高知    | 4 |
|    | 愛媛    | 4 |
|    | 合計(人) | 9 |

|    |       |     |
|----|-------|-----|
| 関東 | 神奈川   | 178 |
|    | 東京    | 448 |
|    | 千葉    | 98  |
|    | 埼玉    | 84  |
|    | 群馬    | 9   |
|    | 栃木    | 7   |
|    | 茨城    | 22  |
|    | 合計(人) | 846 |

|    |       |   |
|----|-------|---|
| 東北 | 福島    | 3 |
|    | 山形    | 1 |
|    | 宮城    | 2 |
|    | 秋田    | 0 |
|    | 岩手    | 0 |
|    | 青森    | 1 |
|    | 合計(人) | 7 |

|     |    |
|-----|----|
| 北海道 | 64 |
|-----|----|

|    |   |
|----|---|
| 不明 | 0 |
|----|---|

|       |      |
|-------|------|
| 合計(人) | 4037 |
|-------|------|

## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1) 寄贈書籍一覧

| 書籍                                    | 寄贈者   |
|---------------------------------------|-------|
| 肥後国天草郡一町田組・大江組大庄屋松浦家資料集(一) 2021出版     | 鶴島 博和 |
| 天草キリシタン研究集成第1輯                        | 浜崎 献作 |
| 天草キリシタン研究集成第2輯                        | 同上    |
| 天草キリシタン研究集成第3輯                        | 同上    |
| 天草テレビ出版「天草キリシタン 10の謎」                 | 同上    |
| 千々石ミゲル夫妻 伊木力墓所発掘調査(第1次～第3次)報告書 報告編    | 大石 一久 |
| 千々石ミゲル夫妻 伊木力墓所発掘調査(第1次～第3次)報告書 分析・高札編 | 同上    |

### (2) 購入書籍一覧

| 書籍                    | 購入         |
|-----------------------|------------|
| 天草テレビ出版「天草キリシタン 10の謎」 | 合名会社 鶴田玉文堂 |

### (3) 寄贈資料一覧

| 資料名             | 点数  | 寄贈者                    | 寄贈日            |
|-----------------|-----|------------------------|----------------|
| 明細帳             | 10  | 松浦 功                   | 令和3年4月3日       |
| 松浦家古文書          | 302 | 同上                     | 令和3年4月3日、6月22日 |
| ギヤマンガラス         | 9   | 同上                     | 令和3年9月3日       |
| 七福神型物土人形        | 8   | 同上                     | 令和3年9月3日       |
| 古文書             | 6   | 宮野河内上平地区<br>(区長 松本 秀樹) | 令和3年4月5日       |
| 絵図              | 2   | 同上                     | 令和3年4月5日       |
| グーテンベルク印刷機42行聖書 | 1   | 稲垣 千佳子                 | 令和3年4月7日       |

### ■ 青羽古書店羽田孝之氏寄贈資料一覧

| 資料名                                    | 点数 | 寄贈日      |
|----------------------------------------|----|----------|
| 『教皇グレゴリオ13世偉業要略』                       | 1  | 令和3年8月2日 |
| 天正遣欧使節と教皇シクストゥス5世との謁見記念メダル             | 1  |          |
| 『説教集・附属、日本(天正遣欧)使節関連説教集』               | 1  |          |
| 『羅和辞典:1595年に天草コレジヨにて刊行された『羅葡和辞典』からの編纂』 | 1  |          |

| 資料名                                              | 点数 | 寄贈日      |
|--------------------------------------------------|----|----------|
| 『日本旅行記』『日本王国、ならびにその皇帝と統治についての略誌』                 | 1  | 令和3年8月2日 |
| 「日本の皇帝、太閤様によって長崎において磔刑に処せられた23人の殉教者」ほか5作品        | 1  |          |
| 日本二十六聖人列聖記念メダル(銀製・銅製)                            | 2  |          |
| 『日本の殉教者であるイエズス会士パウロ三木、ヨハネ五島、ヤコブ喜齊の列聖』            | 1  |          |
| 『ウィリアム・アダムスからの二つの手紙』                             | 1  |          |
| 『フランシスコ・ザビエルの生涯』                                 | 1  |          |
| 「66カ国からなる日本帝国図」(彩色日本図)                           | 1  |          |
| 『17世紀のメルクリウス、1601年から1650年までに世界で生じた様々な出来事についての記述』 | 1  |          |
| 『1591年から1610年の日本におけるイエズス会出版(図書目録)』               | 1  |          |

## (4)購入資料一覧

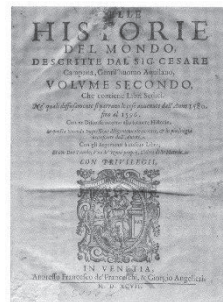
| 資料名                | 点数 | 購入元       | 購入日       |
|--------------------|----|-----------|-----------|
| 『カンパーナ氏による世界史 第2巻』 | 1  | 青羽古書店     | 令和3年7月12日 |
| 『日本切支丹迫害史』         | 1  | 丸善雄松堂株式会社 | 令和3年8月30日 |



天正遣欧使節と教皇シクストゥス5世との謁見記念メダル



『グレゴリオ13世偉業要略』(左:表紙、右:謁見の様子挿絵)



『カンパーナ氏による世界史 第2巻』  
(上:表紙、下中表紙)



**崎津資料館みなと屋  
(令和3年度報告)**

## 崎津資料館みなと屋職員

---

令和3年度

事務職員（会計年度任用職員） 芳倉 正美、高岡 さよみ、川俣 成子、松尾 幹枝、  
堀口 文子

【市役所文化課担当】

課長補佐（世界遺産・キリシタン資料館係） 亀子 敬史

主 任（ 同 上 ） 中山 圭

主 任（ 同 上 ） 畑中 偉道

学 芸 員（ 会 計 年 度 任 用 職 員 ） 森 友李夏

（以上すべて敬称略）

## 施設概要

---

構 造 木造2階建（平成28年3月30日竣工、平成28年8月1日開館）

施設面積 1階93.66㎡ 2階96.57㎡

開館時間 9時00分～17時00分（最終入館16時30分）

休 館 日 12月30日、31日、1月1日



1階 外観



1階 展示室

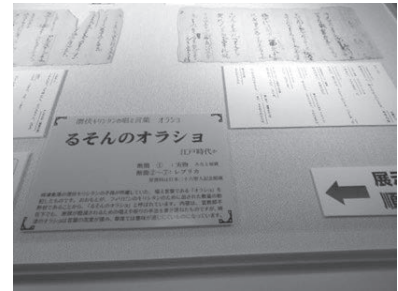
## 1. 令和3年度事業報告

### (1) 展示活動

#### 開館5周年企画「崎津のオラショを読み解こう」

期 間：令和3年7月22日（木）～11月21日（日）

内 容：「崎津のオラショ」は「るそののオラショ」と呼ばれ、祈りの言葉の唱え方や信心具の使い方など独特な風習を記している。  
令和3年8月5日付熊本日日新聞にも掲載され話題を呼んだ。



#### 「夕陽・夕景フォトコンテスト」入賞作品展示

期 間：令和4年3月4日（金）～3月13日（日）

場 所：つどい処「まつだ」 ※崎津資料館みなと屋付属施設

### (2) 各機関との連携事業

|             |                          |
|-------------|--------------------------|
| 4月1日～3月31日  | 熊本県立大学スタートアップ事業          |
| 12月15日～1月8日 | 熊本県世界文化遺産3周年事業 ※イルミネーション |

### (3) 資料館活動

#### 熊本県新型コロナウイルスまん延防止措置に伴う臨時休館

期 間：令和3年5月17日（月）～6月13日（日）、  
8月18日（水）～31日（火）

#### 崎津資料館みなと屋南側外壁修繕

期 間：令和3年5月14日（金）～6月18日（金）

#### 消防訓練の実施

期 日：令和3年7月12日（月）

### 入館者20万人達成記念品贈呈

期 日：令和3年7月24日（土）

※平成28年8月1日開館



入館者20万人達成記念品贈呈

### 世界遺産登録3周年熊本県企画

#### 「崎津集落クリスマスイルミネーション」ライトアップの実施

期 間：令和3年12月15日（水）～ 令和4年1月8日（土）



### 「ウマンテラさま」ほか案内看板設置

期 間：令和4年3月22日（火）

内 容：今富の文化的景観を活性させる事業の一環として、令和2年7月よりみなと屋2階に展示中の天使像「ウマンテラさま」の立地箇所に、学（田中準教授ゼミ生）・民（竹花会）・官（天草市）が協働して新しいスチール製の看板を設置した。



ウマンテラさま



## ■活動報告

### 「さきつ・いまとみ通信」の発信とSNSによる情報発信の継続

平成26年2月に第1号を発行以来、令和3年度は78号から89号まで、地元のニュースを取り上げるなど情報発信を続けている。また、平成28年の開館以降、フェイスブックやインスタグラムなどのSNSを有効的に活用しており、崎津集落の情報ははじめとした様々な投稿を行っている。



さきつ・いまとみ通信



崎津集落

### 収蔵品の記録と台帳作成

期 間：令和3年5月17日（月）

～6月13日（日）

新型コロナウイルス感染症防止対策に伴う臨時休館期間中、収蔵品の記録・撮影と台帳整理を行った。



## （４）教育普及活動

### ■市内小中学生見学受け入れ

令和３年度 １４校 ５０５人（延べ１４回、引率者を含む）

|        |            |        |            |
|--------|------------|--------|------------|
| ７月 ５日  | 天草市立亀川小学校  | １１月１４日 | 天草市立御所浦小学校 |
| ９月１７日  | 天草市立牛深東小学校 | １１月１７日 | 天草市立本渡中学校  |
| ９月２２日  | 天草市立天草中学校  | １１月３０日 | 天草市立佐伊津小学校 |
| ９月２２日  | 天草市立河浦小学校  | １２月 ７日 | 天草市立五和中学校  |
| １０月１２日 | 天草市立本渡南小学校 | ２月２１日  | 天草市立本渡東中学校 |
| １０月１５日 | 天草市立栖本小学校  | ３月 ７日  | 天草市立河浦小学校  |

### ◇河浦中学校観光ボランティアガイドによる「みなと屋」の案内

内 容：平成２９年１０月より、天草ぐるっと周遊バス（Ｂコース）の崎津集落散策を担当。生徒たちは毎年５回の研修を経てデビューする。月に１回、崎津集落、崎津諏訪神社、みなと屋前にて来訪者に崎津の魅力を発信している。

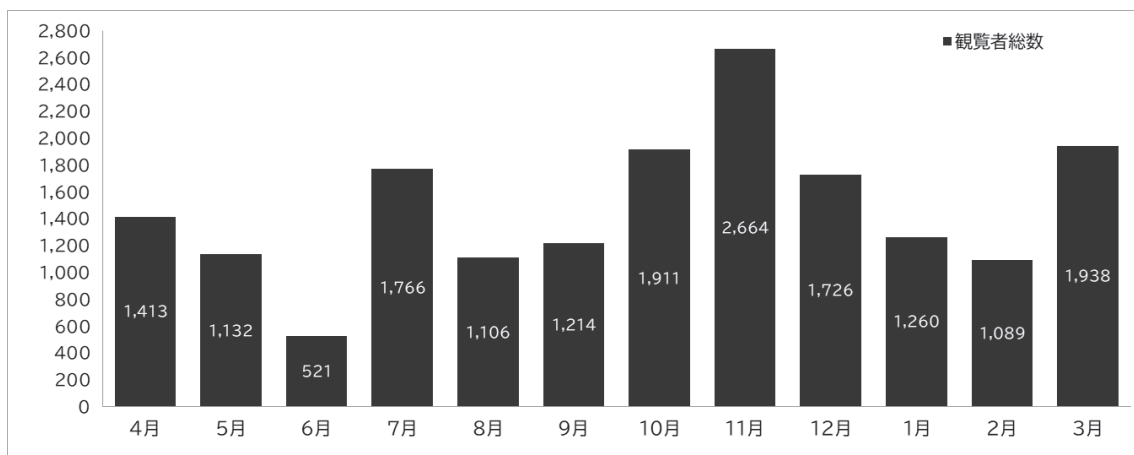


## (5) 視察・研修受け入れ

令和3年度 11件

|     |                          |                       |
|-----|--------------------------|-----------------------|
| 4月  | 13日                      | 熊本大学教授視察              |
|     | 28日                      | ケーブルテレビ取材             |
| 5月  | 受入なし ※5月17日～6月13日まで臨時休館。 |                       |
| 6月  |                          |                       |
| 7月  | 25日                      | 読売新聞取材（「崎津集落の現状について」） |
| 8月  | 4日                       | 熊本日日新聞取材（「るそんのオラショ」）  |
|     | ※18日～31日まで臨時休館。          |                       |
| 9月  | 22日                      | 天草中学校「河浦中学生ガイド」研修     |
| 10月 | 10日                      | 熊本市向山小学校教員崎津集落視察      |
|     | 11日                      | 熊本県立大学ゼミ生研修           |
|     | 14日                      |                       |
|     | 26日                      | 天草工業高等学校インターンシップ研修    |
| 11月 | 19日                      | 八代市東陽町視察（河浦中学生ガイド案内）  |
| 12月 | 10日                      | 熊本日日新聞取材（「崎津集落について」）  |
| 1月  | 受入なし                     |                       |
| 2月  |                          |                       |
| 3月  |                          |                       |

## (6) 令和3年度来館者動向（単位：人）



| 4月    | 5月    | 6月  | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 合計     |
|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 1,413 | 1,132 | 521 | 1,766 | 1,106 | 1,214 | 1,911 | 2,664 | 1,726 | 1,260 | 1,089 | 1,938 | 17,740 |

※崎津資料館みなと屋の入館者数は「一般」「高校生」「小・中学生」「乳幼児」を含む。

## 2. 寄贈・購入資料報告

### (1) 寄贈書籍一覧

| 書籍                                        | 寄贈者                          |
|-------------------------------------------|------------------------------|
| 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」－登録記念誌－              | 長崎県                          |
| 世界遺産潜伏キリシタン史跡と集落                          | 同上                           |
| 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」ボランティアガイド養成テキスト活用ビデオ | 長崎と天草地方の潜伏キリシタン<br>保存活用実行委員会 |
| 有明海の朝焼け1万枚 FROM 天草                        | 田尻 薫                         |
| 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 研究紀要－第1号－             | 長崎県文化観光国際部世界遺産課              |

### (2) 購入書籍一覧

| 書籍 | 購入 |
|----|----|
| なし |    |

### (3) 寄贈資料一覧

| 資料名 | 点数 | 寄贈者 | 寄贈日 |
|-----|----|-----|-----|
| なし  |    |     |     |

### (4) 購入資料一覧

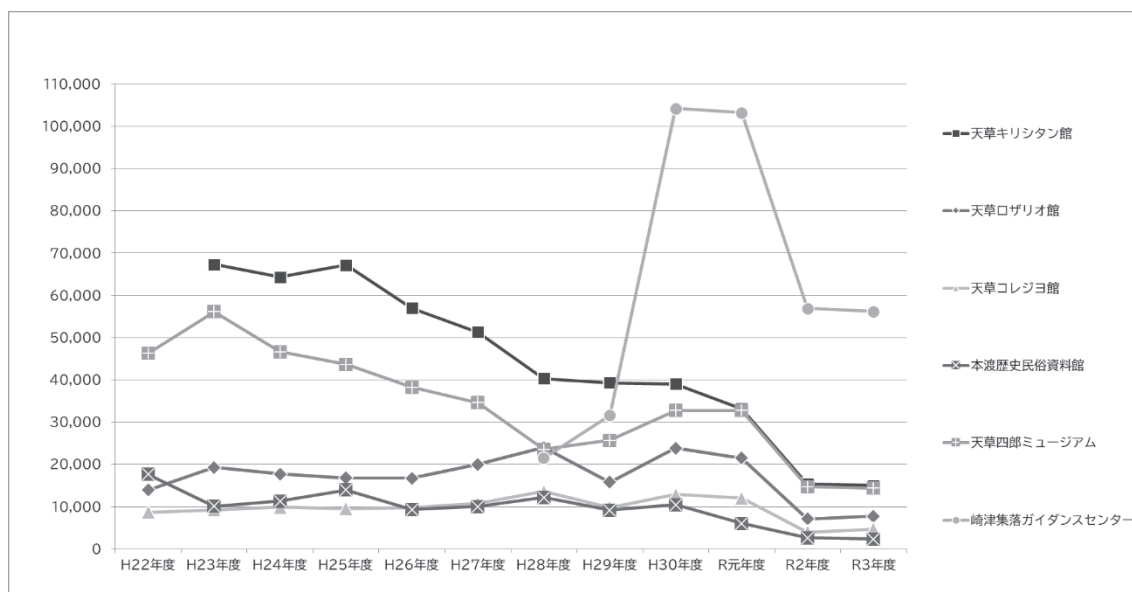
| 資料名 | 点数 | 寄贈者 | 寄贈日 |
|-----|----|-----|-----|
| なし  |    |     |     |

# 資 料

1. 天草地域各施設の入館者推移
2. 令和3年度天草市キリシタン資料館セミナー  
「博物館のチカラ」講演録
3. 令和3年度産官学連携事業活動報告
4. コロナ禍における資料館の管理運営
5. 天草市立キリシタン資料館条例制定と整備活用計画策定
6. 天草キリシタン資料館整備活用計画【概要版】
7. 天草市立キリシタン資料館条例・施行規則  
(令和4年4月1日施行)

## 1. 天草地域各施設の入館者推移

|               | H22年度  | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  | H27年度  | H28年度  | H29年度  | H30年度   | R元年度    | R2年度   | R3年度          | 前年度比 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|---------------|------|
| 天草キリシタン館      | —      | 67,323 | 64,321 | 67,169 | 56,986 | 51,287 | 40,308 | 39,288 | 39,008  | 33,224  | 15,361 | <b>15,041</b> | -320 |
| 天草ロザリオ館       | 13,961 | 19,338 | 17,765 | 16,808 | 16,756 | 19,983 | 24,004 | 15,814 | 23,848  | 21,478  | 7,154  | <b>7,752</b>  | 598  |
| 天草コレジヨ館       | 8,667  | 9,243  | 9,900  | 9,543  | 9,770  | 10,738 | 13,580 | 9,798  | 12,922  | 12,024  | 3,959  | <b>4,695</b>  | 736  |
| 本渡歴史民俗資料館     | 17,699 | 10,111 | 11,304 | 13,973 | 9,300  | 10,054 | 12,161 | 9,161  | 10,486  | 6,053   | 2,602  | <b>2,328</b>  | -274 |
| 天草四郎ミュージアム    | 46,313 | 56,132 | 46,631 | 43,678 | 38,216 | 34,606 | 23,612 | 25,710 | 32,789  | 32,733  | 14,752 | <b>14,397</b> | -355 |
| 崎津集落ガイダンスセンター | —      | —      | —      | —      | —      | —      | 21,462 | 31,618 | 104,176 | 103,205 | 56,884 | <b>56,190</b> | -694 |



### 【入館者推移】

令和3年度の天草地域各施設の入館者は、令和2年より始まった新型コロナウイルスの影響が継続し、天草キリシタン館、本渡歴史民俗資料館、天草四郎ミュージアム、崎津集落ガイダンスセンターは微減、天草ロザリオ館、天草コレジヨ館は微増で、入館者の総数は令和2年度とほぼ同数である。なお天草市の各施設は、5月17日～6月13日、8月17日～31日の2回、コロナウイルス蔓延防止のため臨時休館している。県内の博物館においても同様の対応がなされており、各館の企画展・特別展や講演会が中止され、文化事業全体に大きな影響を与えた。この間、各館では収蔵図書整理や事務整理、栞やリサイクルバックの製作などの工夫を凝らした作業を実施している。特に、天草市ではキリシタン資料館の連携と充実を図るため、天草市立キリシタン資料館条例が制定され、天草市立キリシタン資料館整備活用計画が策定された。

## 2. 令和3年度天草市キリシタン資料館セミナー「博物館のチカラ」講演録

日時：2021年（令和3年）10月9日（土）13:00～14:30

場所：天草市民センター2階大会議室

### ■セミナー内容

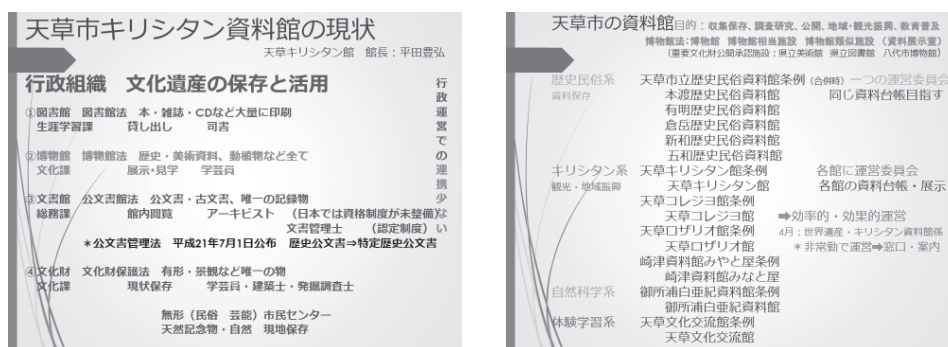
#### ①「天草市キリシタン資料館の現状と課題」

報告者：平田 豊弘（天草キリシタン館館長）

##### 1) 管理の現状

天草市は、図書館を教育委員会生涯学習課、資料館を文化課、アーカイブズを総務課、といったように文化遺産を保存活用する所管が異なり、あまり連携がとれていないように思われる。

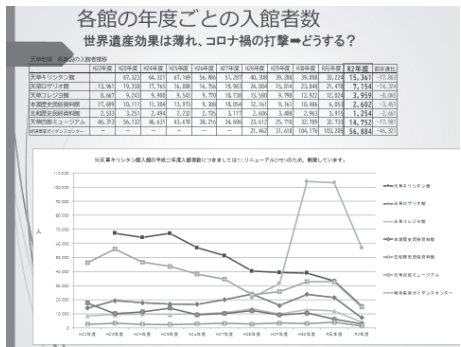
天草市にある資料館は「博物館法」によると「博物館類似施設」にあたり、歴史民俗系・キリシタン系・自然科学系・体験学習系に分類される。歴史民俗系の資料館は、平成18年の合併時に「天草市立歴史民俗資料館条例」によって、各町にあった資料館を一つの条例でまとめ、一つの運営委員会によって審議し、同じ資料台帳を使用して情報の共有を図っている。しかし、キリシタン系の資料館は「天草キリシタン館条例」「天草コレジヨ館条例」「天草ロザリオ館条例」といったように各館別の条例で、運営委員会も別々に設置されていたため、一体的な管理運営が行われてこなかった。また令和3年4月より、効率的な運営・情報発信を行うため「世界遺産・キリシタン資料館係」が設立されたものの、資料館での業務は各館の非常勤職員によって管理運営されているのが実情である。



各館の入館者数は年々下落している。天草キリシタン館の入館者数は、リニューアル時は6万5千人だったが、コロナウイルスがまん延する前の段階で、半数以下のおよそ3万人まで減少した。天草コレジヨ館・天草ロザリオ館は横ばいの状態が続いていたが、崎津集落の世界遺産登録の影響を受け、一時的に増加した。しかし、世界遺産登録の効果を得て最も入館者が増加したのは上天草市の天草四郎ミュージアムである。

天草市の現在の体制は直営方式。働いている非常勤職員の全てが事務補助職で予算が安価で済むメリットがあるが、なれ合いになってしまうこと、またモチベーションの維持が課

題となり、市の職員による職員管理が必要になる。同じ直営でも、玉名市は非常勤学芸員と市の事務職員で運営しており、非常勤の学芸員が企画展を担当することで年間5本の企画展の開催を可能にしている。デメリットとして、予算の増加と職員管理が必要になる点が挙げられる。熊本市と八代市は、窓口業務や誘客を観光協会や派遣会社に委託し、資料の管理は行政で行う方式をとっている。市職員が非常勤職員を管理しなくてもいいメリットがあるが、非常勤職員のモチベーション・トレーニングが課題となる。これを解決するのが「島根・愛媛方式」で、資料管理や企画展を行政が担当し、窓口業務や誘客を民間に委託している。他にも、宇城市や長崎県のように、館の管理運営の全て（管理業務・学芸業務）を民間に委託するという本来の指定管理者制度によって運営を行う例もある。天草市では、調査研究、資料管理、企画展などの活動を行政が行い、窓口・案内業務や誘客、PR活動を民間に委託する「島根・愛媛方式」が適していると市議会で回答し、詳細を検討している。



キリシタン資料館職員体制の検証

現場に市職員が不在⇒施設管理  
設置者の責任：現状への危機感 管理+運営+効果+経営  
組織再編⇒計画策定⇒職員・予算⇒施設・運営改善

| 体制事例比較                   | メリット       | デメリット           |
|--------------------------|------------|-----------------|
| 非常勤職員(事務補助)              | 企画・調査      | 予算増 職員管理        |
| 非常勤職員(学芸員)               | 企画・調査      | 予算増 職員管理        |
| 委託 業務委託(窓口・誘客)           | 職員管理無し     | 予算増 意欲          |
| 指定管理者(窓口・誘客)             | 職員管理無し     | 予算増             |
| *資料・展示は行政                | 活性化 収益     |                 |
| 指定管理者による管理運営             | 効率化 活性化 収益 | 短期的活動の継承 委託者の不安 |
| 管理・運営・経営の全てを民間で(行政の責任軽減) | 管理者指導      | ⇒行政に慎重論         |

天草市方式  
玉名市方式  
熊本市方式  
八代市方式  
島根・愛媛方式  
宇城市方式  
長崎方式

天草市は「調査研究・資料管理・展示活動は行政、窓口・誘客・PR活動は民間」島根・愛媛方式が望ましいと考える。検討を進めると議会答弁

## 2) 課題解決に向けて

天草市の資料館活動における問題は、「問題があること」ではなく「問題を問題として認識してこなかったこと」、さらに問題を認識しても解決行動をしなかったことにある。この4年間、キリシタン系資料館のそれぞれの課題や問題の抽出を行い、令和2年・3年には合同の運営委員会を開催。一体的な管理運営について委員の了承を得ることができた。これを経て、条例改正により組織を再編し、体制の強化を進める。

施設の目的を十分に果たすための管理・運営に加え、経営や公共施設マネジメントという視点も必要になると思われる。特に重要なのが、改善のシナリオを共有することである。現状のままでは、博物館が生き残る未来は厳しく、打開するためには新しい体制を構築していく必要があり、天草はまさにその時期を迎えている。

設置目的と照らして問題は？

- \*問題があることが問題ではなく
- (1) 問題を問題と認識しないこと
- (2) 問題を認識しても解決行動をしないこと
- (3) 業務に対する責任感・反省が希薄

改善に向けての取り組み 4年間のあゆみ

平成30年 6月 天草キリシタン館運営委員会に諮問  
12月 答申

平成31年 11月 キリシタン資料館全体の計画の必要性  
(令和1年) 3館の現状と課題抽出

令和2年 7月・11月 3館合同運営委員会  
令和3年 9月 3館合同運営委員会⇒キリシタン資料館3館  
+ 南津集落(みなと屋)  
※一体的な管理運営について了承

まとめ

施設の目的を果たす管理・運営+経営

- (1) 管理 施設管理 職員管理 業務管理
- (2) 運営 目標設定 事業実施 業務検証

2、問題は無いのか

- (1) 体制 活動 予算 施設 展示 情報 経営

3、改善シナリオの共有

- (1) 内容の共有 スケジュール・担当の共有

地域に根ざし 世界に繋がる

博物館のチカラ 地域の宝を磨き 守り活かし伝える

市民への周知に力

## ②『博物館の力』文化遺産を地域で活かす取り組み」

講師：内田 篤呉氏（MOA美術館館長）

### 1) 博物館のチカラ 教育支援と地域振興

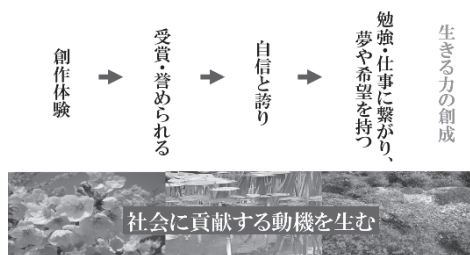
MOA美術館が各地で開催している「児童作品展」の意義は、創作体験を通して作品が表彰されることで、子どもたちが自信や誇りを持つようになり、それが将来的に夢や希望、仕事に繋がっていくことにある。重要なのは、作品の受賞によって子どもたちが、社会に貢献したいという動機を生み出すきっかけとなることである。

学校教育の重要性、特に学習指導要領の視点から、日本工芸会所属の人間国宝の先生方による体験授業や美術品や工芸品の鑑賞授業を学校で実施している。様々な芸術体験を積んだ子どもは、自分の世界をうまく構築することができるようになったと感じる。高い文化に触れた子どもは、いじめを「くだらない」ことだと考え、人をいじめることはなく、美術の時間によって学力は下がるどころか、むしろ向上する傾向にある。また、このような体験により子供たちに挑戦意欲が湧き、物事に関心や興味を持つようになると現場の教師は語っている。

地域に密着した町づくりを行うにあたって、熱海市の課題としては、市民が地元のことを知らない、地元の価値を知らない、当たり前すぎてその価値に気づいていないという点が挙げられる。また、静岡大学の調査によると、地元の人自身が、「熱海には何もない」という負のイメージを持っているということ、ランドマークがないと感じていることがわかった。このことから、「あたま湯ったりアート」や人間国宝の坂東玉三郎氏の舞踊公演、読売交響楽団による演奏会など地域に密着したイベントを毎年開催し、熱海の活性化に努めている。



第8回 金賞 東大阪市立菱屋西小学校 4年生 岸本光樹



### 2) 博物館と文化観光

文化庁では「博物館等を中核とした文化クラスター推進事業」として、「認定を受けた拠点計画・地域計画に基づき実施される事業に対し、博物館コレクション等の磨き上げ（調査・データベース・多言語化等）、Wi-Fi・キャッシュレスの整備、学芸員等の確保、バリアフリー、展示改修等の整備等について支援を行う」こと、加えて「地域における文化観光事業の推進」を目的に募集が行われている。このような募集に応募することも、財政的な助けになる。

「文化観光拠点による町づくり」という視点もある。MOA美術館では、大分県の国東半島にある磨崖仏を巡るような観光圏を作ることを目的に、伊豆地方の北条氏由来の国宝や

重要文化財、伊豆南部の下田周辺の平安仏などを紹介する「伊豆の国の仏像展」を企画し、大学の先生や地元の学芸員を呼んで研究会を開いた。また、文化拠点と市内の観光資源を結ぶため、市内の梅園と美術館を往復する期間限定のバスも運行した。

令和3年7月に起こった土石流災害では、美術館の駐車場が、全国から集まった消防車や消防員の駐在所兼被災者の避難場所となった。このように、美術館は単に美術品を見せるだけではなく、地域社会に役立つならば何度でも開放するという方向で運営を行っている。

事業番号 1-④ 伊豆地域の文化資源のネットワーク化と「伊豆国の仏像展」の開催



調査研究



上原仏教美術館学芸員をむかえての研究会  
(自己資金)



### 3) 世界遺産と天草の可能性

天草市の宝は、世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」と豊かな自然にある。また、石工芸や陶磁器といった天草の歴史と文化も、さらなるブラッシュアップができると考えている。これらは、経済産業省から伝統工芸品の認定を受けるなど、付加価値をつけて発信していくことが重要になる。

世界遺産の価値とは「人類の宝」というところで、顕著で普遍的な価値をどのように証明するかという点が世界遺産への登録を左右する。国境を越え、人類全体にとって、現在・将来世代にわたって共通する、特に優れた文化的な遺産であることが世界遺産の価値である。もう一つが、他にない独自の価値を持つ「代表性」である。崎津集落の価値とは、単に景観美にあるのではなく、崎津の日常生活が世界史につながる町並みであること、400年間にわたってキリスト教を大切に守り生活の支えとしてきた崎津の歴史と生活が世界的に評価されたことにある。そのため観光化していくのは難しいが、コミュニティの精神的な高さと伝統を維持し、今ある姿をずっと続けていくことが重要になる。何をどのように守り伝え、何を観光資源としていくのかは重要な要素である。平面的な景観美だけではなく、奥行き深い歴史と文化に触れることができなければ、観光客が感動することはできない。ここに、天草の歴史と文化を未来につなげていくという博物館の教育施設としての意義がある。「教育」は非常に重要で、正しく伝えなければ崎津の本当の良さが伝わることはない。

#### キラー・コンテンツ (際立った要素)

世界遺産

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

#### 崎津の価値

日常の生活風景が、世界史につながる町並み(歴史的景観)

400年間にわたりキリスト教を大切に守り信仰し、生活の支えとしてきた崎津の歴史と生活が世界的な価値として評価

#### 4) 地域の特徴を生かした町づくり

1985年からヨーロッパでは製造業が弱まり、都市が急速に衰退。これを受け、芸術や演劇、音楽、ハイテク産業といった新しい産業であるクリエイティブ・インダストリー（創造産業）が出現した。この新しい産業は個人の創造性、スキル、才能を源泉とし、知的財産を活用して想像していくというものである。

町づくりは単に借り物を持ってくるだけではだめで、地域の特徴を生かした町づくりを行うことが成功につながる。その良い例が、伝統工芸の金箔や加賀友禅、九谷焼などを活かして「工芸のまち」というイメージを創った金沢市や、普段閉ざされている町工場を開放し自由に見てもらう「オープンファクトリー」の催し（「工芸の祭典」）を行った新潟県の燕三条の事例である。



#### 5) 地域の魅力を情報発信

SNSで発信することの重要性も高まっている。MOA美術館では、若い世代に向けて、インスタグラムやツイッターなどといったSNSを通じて拡散する取り組みを始めた。美術品の見どころや、美術館周りの庭園の美しさを発信している。職員のやる気さえあれば、SNSでの発信は携帯1台で可能なため、費用がかからない。現在は、以前のようにマスメディアに広告を頼むことはなくなり、自社で発信する時代となってきている。技術の向上も後押しして、今では費用をかけることなく自力で作ることも難しくない。

資金集めの方法として、クラウドファンディングの利用を提案する。クラウドファンディングの利点は諸経費がかからないことにある。MOA美術館では専門の業者に任せているが、集まった資金の内17～18%を手数料として納めるのみで、それ以外の費用がかかることはない。しかし、効率的に資金を集めるためには、SNSでの発信力が必須になる。以上、ここで紹介した事例を参考にして、天草の歴史と文化を守り、教育や観光、さらに地域振興に活用を図ることが重要と考えている。

##### お客さまのためのSNS投稿

- ・一方的な発信だけではなく、お客様に喜んで頂く事を重視  
コロナ禍において、来館が難しいお客さまにも喜んでいただける事を心がけて、美しい美術品や風景の投稿
- ・お客様とのコミュニケーション  
頂いたコメントや質問に対してお返事させていただく
- ・ファンになってくださったお客さまがSNSでMOA美術館について発信して、また別のお客さまを呼ぶ

##### お客さまに発信して頂くための取り組み

- ・フォトスポットを設け投稿を促す
- ・桜、新緑、紅葉時期、大型連休などイベントの2～3ヶ月前に投稿しお客様に拡散していただく
- ・#moa美術館 #moamuseumofart #熱海 等、決まった#をつけ投稿、お客様の検索に引っかかりやすくする



##### クラウドファンディングによる資金集め 「天草の歴史と文化」を未来へつなぐ

目標金額 10,000,000円  
期間 50日間

提案  
お金は稼いで使う



### 3. 令和3年度産官学連携事業活動報告

安高啓明（熊本大学大学院人文社会科学研究所准教授）

山田悠太朗（熊本大学大学院社会文化科学教育部2年）

牧野寿美礼（熊本大学大学院社会文化科学教育部1年）

#### 令和3年度のテーマ展示

今年度は二つの企画でテーマ展示を行なった。令和3年7月19日から開催した「強者は誰だ？一揆戦する一揆勢と熊本藩の軍事動員一」では、島原天草一揆を取り上げ、天草における一揆勢の攻勢の様子と、その鎮圧にあたった熊本藩の戦いぶりに光を当てた。信仰を紐帯として団結する一揆勢の「強さ」と、天草四郎の首を討ち取るなど一揆勢の鎮圧に大きく貢献した熊本藩の「強さ」が、いかにして対峙したのかを紹介した。



令和4年2月24日から開催した「大浦天主堂今昔—日本の開国とキリスト教—」では、開国にともない外国人居留地となった長崎の大浦と、そこに建設された大浦天主堂を取り上げた。安政五カ国条約の締結は、日本で滞在を許された外国人に居留地内において信仰の自由を保障するとともに、教会の献堂も認められた。開国による諸外国への対応の変化や、国内でのキリスト教の受容のあり方を、大浦天主堂の変遷を通じて紹介した。



## 活動報告

本年度も熊本大学安高啓明研究室が所蔵する資料を用いたテーマ展示を天草キリシタン館で企画する機会をいただいた。これは、安高研究室が行なっている産官学連携事業で、所属するゼミ生が企画構想から展示、解説文の作成などを行なっている。①キャプションの製作、②配布資料の作成、③展示作業の3つの行程を経験することができた。これら一連のことは、学芸員として博物館展示に必要なことであり、指導を受けながら作業している。

①キャプション製作では、先生から与えられたテーマと展示資料をもとに、展示の大きな構成を考える。そのうえで、それぞれの展示資料の解説文を作成した。一つのキャプションには、150字程度の短い文章で解説する必要がある。限られた文字数のなかで、伝えたいことをわかりやすく文章化することは難しかったが、学生同士で相談しながら、来館者の方々にとって読みやすく、簡単に理解いただける解説文を目指して取り組んだ。

②来館者の方々に展示内容についてより深く知っていただくための配布資料を作成した。これは展示解説文では不足する内容を補うとともに、展示資料の写真と解説文を掲載し、展示資料で特に注目してもらいたい箇所がある場合に、写真の明るさなどを部分的に調整して強調するといった工夫を施した。手にとってくださった方々に、展示とは一味違った楽しみ方をしていただくことを目標にして作成している。

③展示作業では、資料と解説パネルを展示ケースに配置する。資料やパネルは、メジャーで測りながら、ミリ単位で調節して、整然と配置することを心がけた。こうした細かな作業の末に展示を行なうことは、来館者に対しての礼儀でもあるように感じる。一つひとつの展示の裏側には、こうした地道な作業が積み重ねられていることを、身をもって学ぶことができた。また、先生から照明の当て方などについてもご指導いただき、展示資料を「魅せる」手法を学んだ。

より良い展示にすることが、展示ケースを提供していただいた（株）ツカサ創研の好意に恩返しすることであり、展示場所である天草市立天草キリシタン館への教育普及活動の向上となる。そして、安高研究室の地域貢献の一役を担うことにつながる。三者のトリプル・ウィンの関係を継続していけるように頑張っていきたいと考えている。本年度も、天草キリシタン館で、来館者の方々に向けた展示を実施する機会をいただくことができたのは、実践的な展示手法を学ぶ機会となり、私たちの成果が、学内にとどまらず、展示活動を通じて社会とつながっていることに達成感を味わうことができた。

さらに、将来、学芸員として地域に貢献することを目標としている私たち学生にとって、ここでの経験は非常に貴重な機会となっている。現場で活かせる技術を実践的に学ぶとともに、学芸員とはどうあるべきか、市民のためとはどういうことか、を自分自身で考えながら活動することができている。こうした経験を、自分たちの自己実現に結び付けられるように努めていきたい。

これからも、経験を積みながら、よりよい展示を目指して取り組んでいく。また、私たちのテーマ展示を、より多くの天草市民のみなさまにご覧いただきたいと思っている。市民の皆さまに関心を持っていただくために、今後とも多様なテーマを新しい視点から解説することを心がけていく。私たちの取り組みによって、市民の方々がクリシタン館に足を運ぶきっかけとなれば幸いである。

今後も、私たちが制作したテーマ展示を通して、来館者の方々が楽しみ、新しい発見を得ることに少しでも役立つことができれば嬉しく思う。

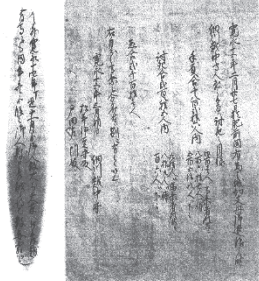
### 強者は誰だ？

- 善戦する一揆勢と熊本藩の軍事動員 -

**細川越中守人数之手負討死目録**

この史料には一揆鎮圧に伴う熊本藩の死傷者が記録されており、寛永 15(1638)年2月27日に決行された2度目の原城総攻撃では、1826人の負傷者と、285人の死者を出したとあります。

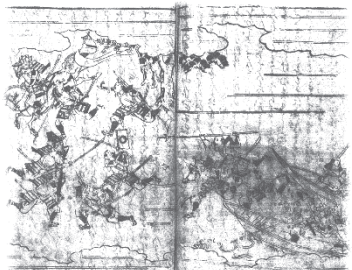
また熊本藩は、天草の一揆勢の動きが活発化した寛永14年11月以降、多数の軍勢を動員しており、一揆鎮圧に対する熊本藩の積極的な姿勢と、止むことのない一揆勢の攻勢がうかがえます。



所蔵：安高研究室

### 島原記 卷中

所蔵：安高研究室



この史料は、島子・本渡での合戦から原城での攻防戦までを描いた軍記物です。天草における一揆勢と唐津軍との交戦の様子が描かれた挿絵も収めています。右下端の小舟から上陸し、攻めているのが一揆勢ですが、彼らの軍装は唐津軍と比べると軽微であることがわかります。戦備では劣る一揆勢でしたが、地の利を生かした巧みな鉄砲戦術を駆使し、唐津軍を富岡城への籠城にまで追い込んだのです。

作成：安高研究室（山田悠太郎・牧野貴光氏）

「強者は誰だ？ 一善戦する一揆勢と熊本藩の軍事動員」解説文

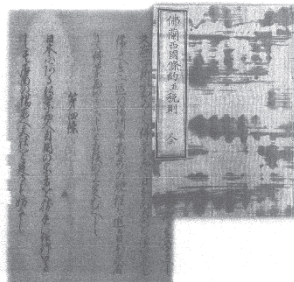
### 大浦天主堂今昔

- 日本の開国とキリスト教 -

**佛蘭西國條約並税則 全**

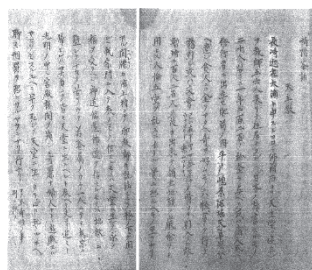
年代：近世後期 所蔵：安高研究室

この史料は安政の五カ国条約のうち、日本とフランスとの間で締結された日仏修好通商条約です。第四条では、日本に滞在するフランス人の信仰の自由が保障され、居留地内に教会堂を建設することも認められました。長崎に建設された大浦天主堂は“フランス寺”と呼ばれ、結果として潜伏キリシタンたちの信仰を活性化させることにもなったのです。



### 崎陽茶話 邪教始末 全

年代：近世後期 所蔵：安高研究室



この史料には大浦天主堂の様子が記されています。これによると、「教師」5、6人が敷地内に居住していたほか、商人や修行者を装った人物を平戸・島原・天草など各地へ派遣し、布教活動を行っていたとあります。このように、居留地内に建てられた教会は布教活動の拠点となっており、周辺地域へキリスト教が伝播する可能性を秘めていたのです。

作成：安高研究室（山田悠太郎・牧野貴光氏）

「大浦天主堂今昔 一日本の開国とキリスト教」解説文

## 4. コロナ禍における資料館の管理運営

天草コレジヨ館・天草ロザリオ館館長 岡部 京美

### 1) 2年前の春、感染症の猛威の始まり

2020年4月、定年後の再任用地としてキリシタン関連文化資料館「天草コレジヨ館」に赴いた。天草のキリシタンの歴史と文化の発信と地域の貴重な史料遺産を後世に語り継ぐ資料館の館長として、心機一転、心が躍っていた時期であった。

しかし、ちょうどそのとき、人類がこれまでに経験したことのない、その正体や治療法も確立していない、新型コロナウイルス感染症の猛威が広がりつつあった。

2020年2月に、世界保健機関は「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言。翌月3月には「世界的大流行（パンデミック）」を宣言し、新型コロナウイルスを「指定感染症」とした。国内の死者は2月13日に初確認され、2年を経た2022年2月に2万人を超え、教育・文化・経済活動など社会活動の停滞（と医療サービスは崩壊）をもたらした。今もなお第6波の真っただ中にあり、次々と変異株の出現が確認され、脅威との戦いは続いている。

### 2) 感染拡大と来館者の減少

現在ではウイルスの特徴も少しずつ解明され、ワクチンや経口内服治療薬も開発・供給されてはいるが、2020年（R2）の春ごろは、いまだ第1波（1月末～6月中旬）のさなかにあり、感染防止対策がようやく確立されつつある時期であった。この4月、「新型コロナウイルス感染拡大防止に係る資料館の取り組み（天草市文化課発）」として密室対策、密接対策、密集対策を講じ開館するという方針が示されたが、一転して「臨時休館（2020年4月15日～5月末日）」とすることが決定された。夏・秋の第2波、年明け冬の第3波と感染が収まる兆しが見えないなか、「熊本県独自の緊急事態宣言」が示されたが、感染予防対策並びにリスク管理を講じたうえで、資料館を開館することとした。更に新年度2021（R3）年度、春から夏にかけて第4波・5波の脅威が広がり、熊本県は5月中旬に「まん延防止等重点措置（5/16～6/13）」、さらに2回目の「まん延防止等重点措置（8/8～8/31延長9/30）」を講じた。この時はまだ医療従事者や高齢者へのワクチン接種も始まったばかりで、資料館では、蔓延防止の措置に合わせ再び「臨時休館（5/17～6/13, 8/17～8/31）」を行った。社会活動の制限、県外移動の自粛が要請されつつも、社会・経済活動を維持継続するために、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（公益財団法人日本博物館協会R2年5月発）」に準じ、「来館者と職員の安全確保」の感染予防対策を取りながら管理運営することが求められた。幾分落ち着きつつあった正月明け、また第6波の脅威が迫り「蔓延防止措置（2022. 1/13～3/6）」が県下に宣言された。しかし、コロナワクチン接種者の増加とオミクロン株の特性、加えて感

染防止対策が国民の意識に浸透し、「新しい生活様式」が定着してきたことから、宣言下であったがリスク管理のもとで初めて「開館」を継続した。

### 3) コロナ禍の来館者の状況

ところで、コロナ禍前の2019（H30）年度は、崎津集落の世界遺産登録の追い風を受け来館者数は増加に転じていたが、翌年2020年度はコロナウイルスの感染拡大の影響を受けほぼ半減し、2021年度も増減はなく横ばいであった（天草キリシタン資料館年報No.2-2020参照）。

コロナ禍にも関わらず2020年度と2021年度の入館者数を維持できたのは、企画展の開催に加え、感染対策が明確化され、新しい生活様式が定着したことで、国内各地からの来館が少しずつ回復してきたことも要因の一つと思われる。・・・また、幸いにも資料館においてクラスターの発生がないのは、来館者のご協力と職員の感染防止対策の継続と努力の賜物である。

### 4) 平常時の業務、コロナ禍でできなくなった業務、コロナ禍で実施した業務

コロナ禍以前の資料館の運営は、来館者へのホスピタリティの精神、「おもてなし」のポリシーが貫かれていた。展示説明・案内は、来館者のニーズを満たすものとなっていた。時には、「説明をしてもらって、キリシタン史がよくわかった。ありがとう。」という言葉をいただいたこともある。このような職員と来館者の交流は、来館者の満足度を上げるだけでなく、対応した職員も達成感を得られるというプラスの効果があったように感じられる。

しかし、コロナ禍に直接「説明、ご案内をしない」としたことが、来館者へのおもてなしができないという葛藤を生じさせたようであった。

#### ◇休館と休館中の管理活動

そんな葛藤が生じた頃、「まん延防止等重点措置」の宣言に合わせて再び臨時休館となり、休館中の勤務体制について計画・結果報告が求められた。

臨時休館中は、普段目の届きにくい所、例えば事務室（事務文書・資料台帳・寄贈寄託に関する文書・販売関連・クーポン関連）、収蔵庫内の民俗資料・古墳資料・古楽器・古文書、備品などの状況の把握に努めた。結果、無作為に收拾された資料や物置化した収蔵庫、劣化、虫食い、資料分類の混在など保管資料の実態が浮き上がり、資料の管理の在り方について、業務計画として整理する必要のある課題が明かになった。学芸員と連携した点検・整理・保管について検討を進め、歴代文書の再整理、蔵書の台帳作成、資料台帳の再点検・棚番号調べ、眠っている資料の整理と保管、保管環境に応じた資料移動の必要性などを報告した。

コロナ禍は、普段と違う視点で隅々まで目を向けることができた。前述のとおり、特に資料の管理については、資料を価値あるものとして「朽ちずに後世に残す」という指針のもと「資料の台帳化」を早急に進める必要があるなど、資料の保存・管理における様々な課題が浮き彫りとなった。しかし同時に、このような課題を順に整理していくことで、職員同士がお互いに協力しあうことの大切さを実感することができた時期でもあった。

課題はいまだ未解決のものもある。あるべき場所での資料管理、後世に伝える資料保存、展示の見直しなど、価値ある資料をもつ価値ある資料館になるためにはどうしたらよいか、検討課題は多い。

#### ◇感染拡大防止、来館者対応

ところで、開館時の前提となるものは、感染を拡大させないために、来館者と職員の安全を守る「感染防止対策」を徹底することと、危機管理意識を持って行動することかと思う。

強い感染力を持つ「デルタ株」「オミクロン株」は、マスク無しでの会話や、咳・くしゃみの飛沫による「飛沫感染」、ウイルスが付着した物に触れた手で目や口などを触ってしまうことによる「接触感染」の経路を経て、人から人へ、共有する物から人へと広がる。市内の資料館では、「新しい生活様式」に基づいた感染対策として、来館者に対しマスクの着用、入館時の手指消毒、検温、ヘルスチェック・緊急時連絡先の記入（ヘルスチェックシート）にご協力いただき、受付には、職員と来館者を隔てるスクリーンを設置した。来館者の滞在時間は30分から1時間程度となるが、感染リスクを避けるため、「館内の説明・案内はしない」と決めた。また、手すりやドアの取手、電気スイッチ、蛇口、エレベーターボタン、テーブル、椅子など館内において不特定多数の人が触れると想定される箇所の消毒を定期的実施した。これらの対策と併せて、職員も検温・症状確認等の健康観察を継続して行うこととした。

3密（＝密集・密閉・密接）を避けソーシャルディスタンスを保つ必要があるなか、特に小学生・中学生の研修等の集団では、リスク評価を要することになった。集団の分散化による3密を避けた見学行動を調整する必要も生じた。また、個々の入館者向けに展示資料の説明を補うための案内ガイド（QRコードによる資料館ホームページへのアクセス誘導、資料説明パンフレット等の配布対応）の工夫を行った。

企画展中、感染状況を考慮し1月末開催予定だった「歴史トークショー」を延期した。延期後の開催をいつ、どのように進めるのか、課題が残っている。このトークショーには30数名の参加者が見込まれており、スタッフを含め約40名が同じ空間で5～6時間ともに過ごすという状況が予想できた。感染を起こす危険はないか、リスク評価と感染予防対策を講じることが求められている。

#### 5) コロナ禍の入館者・職員の心理

資料館に来館される方の気持ちを考え、入館時の感染対策のご協力依頼も言葉を選んで対応している。来館者の中には、ほんの一握りであるが、非接触型検温器を額に当てる行為に嫌悪感を示される方、ヘルスチェックシートへの電話番号・氏名記入に抵抗を示される方、受付をされずお帰りになる方、苛立ちの表情を見せる方もいた。

多様な考え方が受容される時代において、すべての人が協力的であるとは限らないとはいえ、感染防止への協力として求められる行動を拒まれることは、しばしば私たちに葛藤を

もたらした。来館者への対応には、礼節を忘れない、ご協力に感謝する忍耐強い努力も強い  
られた。

一方、職員へ求められる「来館者へのご案内と説明」という業務役割の意識もあった。普  
段から、来館者の方に満足していただくため、喜んでいただくために使命感をもって業務遂  
行していた。コロナ以前の案内や説明ができていた時と違い、「ご案内と説明が“できませ  
ん”」という言葉は、来館者と職員の安全・安心を保障する感染防止対策のもとに常態化し、  
「ご案内と説明は“していません”」という言葉へと変わり、強制的な指示という潜在意識  
の言葉から自らの役割意識という言葉へと変容していった。

## 6) コロナ禍の情報発信

この度、世界パルプに関連する企業から資料画像の借用の申し出があり、自社出版物に掲  
載していただけるというご縁を得た。このように、広報誌の力を借りて情報発信に便乗させ  
ていただいたり、遠方より来られた方から観覧後の感動をSNSで発信していただいたり  
するなど、ご縁や交流を通して資料館をご紹介いただくことは、来館者増加の一つの手段と  
なりえる。

今、天草市発YouTube「Do!あまくさ」では地域情報を発信している。熊本県生  
涯学習推進センター主催「わくわく！パレアフエスタ」も、オンライン動画配信による文化  
施設の紹介コーナーを設けている。このような情報発信の方法は、資料館活動の周知の一つ  
として気にかかけたい。新しい試みに躊躇せず、積極的に挑戦することもこれからは必要にな  
ってくる。いろいろな情報周知方法を模索し資料館情報を発信していくことは、コロナ禍の  
今だからこそ、一つの課題として取り組みたい。

(2022年2月記す)

## 5. 天草市立キリシタン資料館条例と天草市立キリシタン資料館整備活用計画

### 1 天草市立キリシタン資料館条例制定の意義

“天草の宝”であるキリシタンの歴史と文化の普遍的価値を継承するためには、キリシタン資料館を効率的に管理・運営を行い、それぞれの役割分担と特徴をさらに磨き上げ、魅力化を図るとともに、各資料館が連携して情報発信を行うことが必要である。このため、市町合併後も個々に制定されていた条例を天草キリシタン資料館条例として改正した。特に、適正な運営を図るため運営委員会を設置し、俯瞰的、専門的な視点から資料の保存と活用を図る。また、指定管理者による管理の条項を設け、民間活力の導入も可能にした。

本条例は、キリシタン資料館の展示施設としての活動を推進するとともに、地域の歴史・文化遺産の調査・公開・保存・継承と地域振興を担うために、魅力ある資料館としての管理運営の理念を示すものである。

### 2 天草キリシタン資料館整備活用計画策定の背景

天草市には、キリシタン史・文化の展示施設として、合併前の旧市町で整備された3つのキリシタン資料館と、世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産の一つである崎津集落内に「崎津資料館みなと屋」がある(以下、総称して「キリシタン資料館」とする。)。キリシタン資料館は、それぞれが天草のキリシタン史を紹介しており、島原・天草一揆を中心とした「天草キリシタン館」、キリスト教伝来期を中心とした「天草コレジヨ館」、潜伏キリシタンを中心とした「天草ロザリオ館」となっている。崎津資料館みなと屋は、前述の3つの資料館と趣が異なり、世界文化遺産の全体像と崎津集落の紹介施設(長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンターのサテライト施設)として、世界遺産・キリシタン資料館係が所管している。

キリシタン資料館は、①資料の収集、②調査・研究、③保存・記録、④公開・展示、⑤周知・啓発、⑥観光・地域振興、⑦文化・教育振興が目的として設置されているが、平成30年の世界文化遺産登録により、更にその役割は重要となった。しかしながら、これまで具体的な運営体制が検討されることもなく、入館者が減少し、その対応も進まなかったことから、平成30年度には、天草キリシタン館運営委員会に対し、天草キリシタン館の課題と抽出、今後の取り組みについての諮問を行った。運営委員会からは①常駐の市職員が不在、②常設展の入替えがない、③企画展の開催がない、④調査・研究の集中・継続できていない、⑤情報発信が弱い等、その要因について答申がなされた。また、天草市南蛮文化アドバイザーであるノバ・リスボン大学教授、アレシャンドラ・クルヴェロ氏からは、キリシタン資料館をはじめ、関連施設の課題に対しての取り組むべき事項の提言があった。

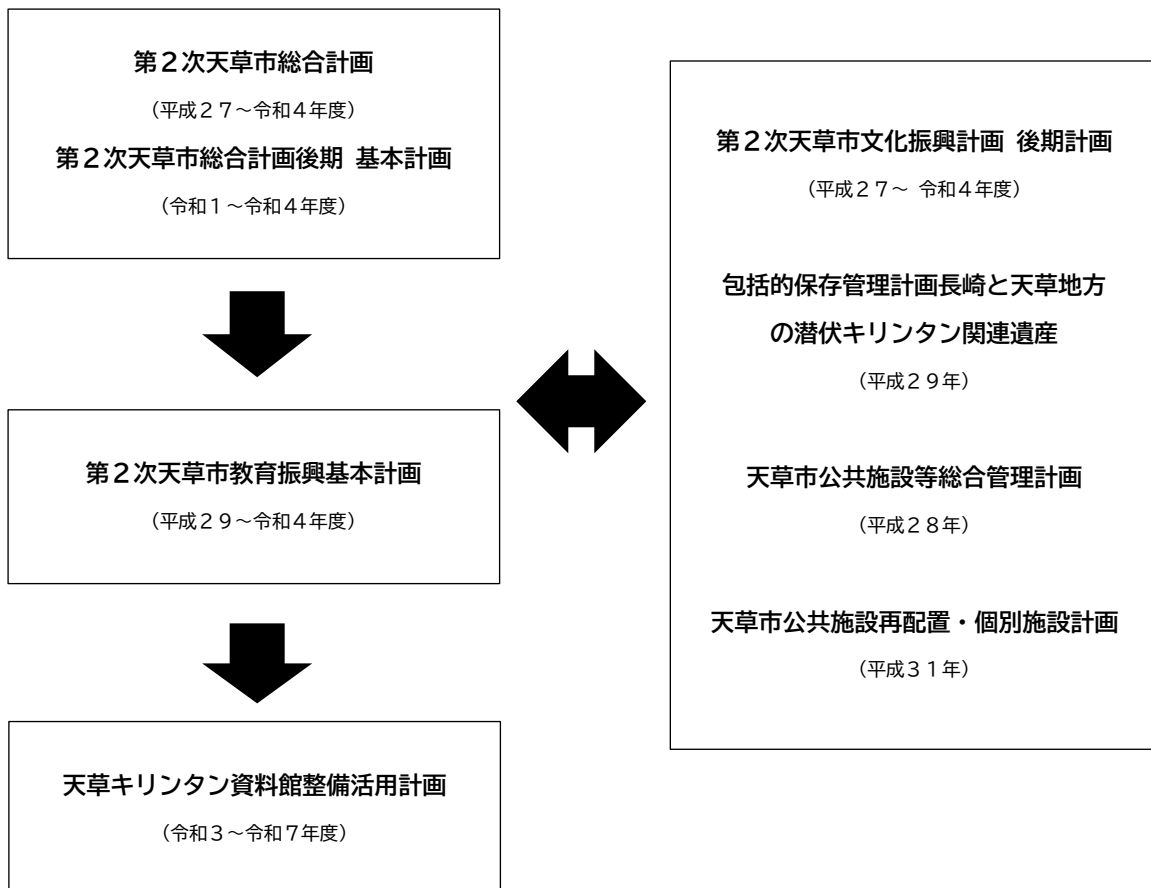
このキリシタン資料館の活性化を目指し、『天草キリシタン資料館整備活用計画』をとりまとめた。更に、令和元年度に文化課内にキリシタン資料館管理係を設置し、令和3年度に世界遺産・キリシタン資料館係に改編し、更に世界遺産担当とキリシタン資料館担当が連携して事業を推進することとした。今後、各館の整備活用に向けての具体的なプランを取りまとめ、保存と活用を図りながら資料館活動を推進する。

### 3 天草市立キリシタン資料館整備活用計画の位置付けと期間

『第2次天草市総合計画』では、まちづくりの基本理念として「人が輝き活力あふれる日本の宝島“天草”」を、まちの将来像として「文化を育み人が輝くまち」を、基本方針において「歴史と文化の薫り高い魅力あふれる観光のまちづくり」を掲げている。さらには、「第2次天草市教育振興基本計画」において、「基本方針4 文化の振興」を掲げ、文化施設の整備・活用に努めるものとしている。

本計画は、前述の「総合計画」を最上位計画、「第2次天草市教育振興基本計画」を上位計画として、これら計画の理念等に則り、各資料館の今後の在り方および管理・運営体制や展示資料の見直し、収蔵資料の調査・研究・整理、施設の改修、関連施設との連携や情報発信についてまとめたものであり、第2次天草市総合計画後期計画および第2次天草市教育振興基本計画をもとに、計画期間は令和3年度(2021年度)から令和7年度(2025年度)の5ヵ年とする。

なお、天草キリシタン館は昭和41年に開館し平成22年にリニューアルオープンした。また、天草ロザリオ館は昭和63年、天草コレジヨ館は平成2年に開館しており設置より30年を経過している。令和2年の天草市の人口は78,000人であるが、15年後は約50,000人と推定され、人口減、市職員減、少子高齢化が進むなかで、将来像を見据えた文化行政の充実と施設投資、効果・効率を検証した取り組みが求められる。



## 6. 天草市立キリシタン資料館整備活用計画

### 【概要版】

世界が認めた天草のキリシタンの歴史と文化 次世代への継承を目指して

## 1 策定の背景・目的

### 計画の背景

天草市には、キリシタン史・文化の展示施設として4つのキリシタン資料館がある。資料館は、それぞれがキリシタン史を紹介しており、世界文化遺産登録を機に、その役割がさらに重要となったが、これまで運営体制や展示内容の更新等が検討されないまま、入館者の減少が続いた。

そこで、平成30年度には、天草キリシタン館運営委員会に対し天草キリシタン館の課題抽出、今後の取り組みについて諮問し答申があった。令和元年度には、キリシタン資料館の活性化を目指し、キリシタン資料館管理係が設置され、令和3年度に世界遺産担当との連携を深めるべく、世界遺産・キリシタン資料館係となった。

### 計画の目的

本計画は、キリシタン資料館の展示施設としての活動を推進するとともに、世界文化遺産の顕著な普遍的価値の継承を担う大きな役割があるとの認識のもと、さらに魅力ある資料館として取り組むべき方向性と具体的施策を示すものである。

### 計画の位置づけと期間

本計画は、天草市総合計画を最上位計画に、第2次天草市教育振興基本計画を上位計画とし、これら計画の理念等に則って策定したものであり、第2次天草市総合計画後期計画および第2次天草市教育振興基本計画をもとに、計画期間は令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）の5カ年とする。

|      | 2021 (R3) | 2022 (R4) | 2023 (R5) | 2024 (R6) | 2025 (R7) |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 計画期間 | 策定        |           |           |           | 見直し       |

## 2 現状と課題

各運営審議会より指摘を受けた現状と課題は次のとおり。

|       | 天草キリシタン館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 天草ロザリオ館                                                                                                              | 天草コレジヨ館                                                                                                                | 崎津資料館みなと屋                                                                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 現状と課題 | <ul style="list-style-type: none"><li>貴重な資料を収蔵・展示するための機能や備品等が整っていない。</li><li>市民の利用が少ない。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"><li>施設が老朽化。</li><li>展示構成が整理されておらず、テーマや導線がわかりづらい。</li><li>世界遺産に関連した展示がない。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>映像等の更新がない。</li><li>施設の老朽化が進んでいる。</li><li>崎津集落との繋がりがわかるような説明や展示物に不足がある。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>運営委員会の設置がなく、館の運営・管理について審議の場がない。</li></ul> |
| 共通の課題 | <ul style="list-style-type: none"><li>管理運営体制が別々で、連携がないため、効率的な運営に繋がっていない。</li><li>各資料館に学芸員が常駐しておらず、調査研究や資料の日常的な管理、展示更新等、地域に密着した活動の継続が進んでいない。</li><li>他館への回遊性を促す仕組みがなく、単独での誘客を行っているため、非効率的である。</li><li>展示解説や映像が長く更新されていないため、内容も古く、世界遺産登録等にも言及がない。</li><li>4館の情報発信手段が統一ではなく、来館者の利便性に欠ける。</li><li>多言語による展示・リーフレット等の情報発信がなく、外国人向けの情報が不足している。</li></ul> |                                                                                                                      |                                                                                                                        |                                                                                 |

### 3 目指す姿

#### 地域に根ざし 世界に繋がる

(天草キリシタンの歴史と文化を伝える)

《資料館の役割》天草のキリシタンの歴史を深く知るために資料館として、資料の「保存・研究・伝達・展示」を機能させ、地域住民や県外・世界中から訪れる人に「教育・研究・楽しみの場」を提供し、その価値の理解と共感、保全活動へと繋げる。

### 4 基本的な方針と具体的な施策

#### 組織運営に関すること

##### 効率的な管理運営体制の構築

より効果的・効率的に事業展開を進めるために、一元的な管理運営体制の構築を行う。

- (1) 施設の一括管理のための組織改革。
- (2) 条例の一本化（運営委員会の一元化）
- (3) 学芸員の配置と調査・研究体制の構築
- (4) 窓口業務の委託、指定管理者制度の導入の検討

#### 施設・管理に関すること

##### 施設の適正な管理と整備

貴重な資料を安全に保管できる資料館、貸し出すことへの信頼性を得る資料館、安心して観覧できる資料館とするために、施設の適正適切な管理と整備を行う。

- (1) 収蔵資料の適正な管理と魅力ある展示のための展示室の見直し・改修
- (2) 来館者の安全と満足度に配慮した施設の改修

### 数値目標

#### 来館者数

|           | 現在値<br>2020 (R2) | 2025<br>(R7) |
|-----------|------------------|--------------|
| 天草キリシタン館  | 15,361           | 33,000       |
| 天草ロザリオ館   | 7,154            | 21,500       |
| 天草コレジヨ館   | 3,959            | 13,500       |
| 崎津資料館みなと屋 | 18,535           | 53,000       |

#### 企画展等開催数

|           | 現在値<br>2020 (R2) | 2025<br>(R7) |
|-----------|------------------|--------------|
| 天草キリシタン館  | 3                | 2            |
| 天草ロザリオ館   | 1                | 2            |
| 天草コレジヨ館   | 0                | 2            |
| 崎津資料館みなと屋 | 0                | 1            |

#### 市民向け講座数

|            | 現在値<br>2020 (R2) | 2025<br>(R7) |
|------------|------------------|--------------|
| 天草キリシタン資料館 | 9                | 10           |



## 資料・展示に関すること

### 展示テーマの明確化と魅力ある展示の実施

それぞれの展示テーマとそれを表現する代表的な展示品を設定し、よりわかりやすく、より特色のある常設展の更新や企画展を開催する。

- (1) 各資料館の展示テーマと代表的な展示物の設定
- (2) 常設展の更新及び企画展の開催

### 資料の適切な管理と収蔵庫機能の更新、台帳の整備

貴重な資料を適切に保存するためには、安定した保存環境と、それを維持するための専門知識を有する学芸スタッフの配置が必要となる。（「施設の適正な管理と整備」にも関連）

- (3) 台帳整備とネットワーク化

### 調査・研究の充実と体制の構築

計画的に資料の調査を実施し、地域に根ざした研究を進める。また、大学や研究者への情報提供や共同研究を行うことでさらなる研究の発展を図り、特別展や常設展に活かし、魅力的な感の運営に繋げる。そのために必要な研究体制を構築する。

- (4) 資料の調査、研究



## 情報発信に関すること

### 情報発信の充実

資料館と、収蔵する資料の価値を効果的に伝えるため、キリシタン資料館の各館が連携して発信を行う。基本的には天草キリシタン館が総合的な情報の収集と発信を行うこととし、その他の館は、より詳細な自館の情報を発信する。

- (1) WEBによる発信
- (2) 各種媒体による発信
- (3) メディアを活用した発信
- (4) 講演会等の開催による発信



## 保全意識の醸成

### 価値の理解・保全意識の醸成

天草のキリシタンの歴史と文化を継承していくためには、多くの人にその価値を理解いただき、知識としての歴史・文化の継承と、保全意識の向上が必要である。そのために、地域住民や児童、生徒などに学習機会を提供する。

- (1) 市民向けセミナーへの対応
- (2) 児童・生徒への学習機会の提供
- (3) 大学等との連携

## 5 スケジュール

| 2021 (R3)                           |  |      |  |            |  | 2022 (R4) |  | 2023 (R5) |  | 2024 (R6)             |  | 2025 (R7) |  |
|-------------------------------------|--|------|--|------------|--|-----------|--|-----------|--|-----------------------|--|-----------|--|
| (1) 組織運営に関すること                      |  |      |  |            |  |           |  |           |  |                       |  |           |  |
| (1) 施設の一括管理のための組織改革                 |  | 組織改編 |  |            |  |           |  |           |  |                       |  |           |  |
| (2) 条例の一本化（運営委員会の一元化）               |  | 改正   |  | 周知         |  |           |  |           |  | 施行                    |  |           |  |
| (3) 学芸員の配置と調査・研究体制の構築               |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 学芸員の配置、調査研究体制の構築      |  |           |  |
| (4) 窓口業務の委託、指定管理者制度の導入の検討           |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 調査・協議・導入              |  |           |  |
| (2) 施設・管理に関すること                     |  |      |  |            |  |           |  |           |  |                       |  |           |  |
| (1) 収蔵資料の適正な管理と魅力ある展示のための展示室の見直し・改修 |  |      |  |            |  |           |  | 展示室見直し    |  |                       |  | 改修        |  |
| (2) 来館者の安全と満足度に配慮した施設の改修            |  |      |  |            |  |           |  |           |  |                       |  | 施設改修      |  |
| (3) 資料・展示に関すること                     |  |      |  |            |  |           |  |           |  |                       |  |           |  |
| (1) 各資料館の展示テーマと代表的な展示物の設定           |  |      |  | テーマ・展示物の設定 |  |           |  |           |  |                       |  |           |  |
| (2) 常設展の更新及び企画展の開催                  |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 展示検討・企画・更新            |  |           |  |
| (3) 台帳整備とネットワーク化                    |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 台帳整備                  |  |           |  |
| (4) 資料の調査、研究                        |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 資料調査・研究               |  |           |  |
| (4) 情報発信に関すること                      |  |      |  |            |  |           |  |           |  |                       |  |           |  |
| (1) WEBによる発信                        |  |      |  | HP改修       |  |           |  |           |  | HP運営                  |  |           |  |
| (2) 各種媒体による発信                       |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 総合パンフレット・図録等発刊、サイン整備  |  |           |  |
| (3) メディアを活用した発信                     |  |      |  |            |  |           |  |           |  | ラジオ、CATVを活用した情報発信     |  |           |  |
| (4) 講演会等の開催による発信                    |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 講演会・ギャラリートーク等の開催      |  |           |  |
| (5) 保全意識の醸成                         |  |      |  |            |  |           |  |           |  |                       |  |           |  |
| (1) 市民向けセミナーへの対応                    |  |      |  |            |  |           |  |           |  | セミナー等の開催              |  |           |  |
| (2) 児童・生徒への学習機会の提供                  |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 児童・生徒向け出前講座の開催        |  |           |  |
| (3) 大学等との連携                         |  |      |  |            |  |           |  |           |  | 資料調査・研究、博物館実習等の受入（通年） |  |           |  |

## 7. 天草市立キリシタン資料館条例

(設置)

第1条 天草におけるキリシタンの歴史と文化に関する調査研究を行うとともに、これらに関する資料の収集並びに保存・展示及びこれらに関する情報の発信及び啓発を行うことにより、学術文化の発展並びに地域及び観光の振興に寄与するため、天草市立キリシタン資料館（以下「キリシタン資料館」という。）を設置する。

(名称及び位置)

第2条 キリシタン資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

| 名称        | 位置                |
|-----------|-------------------|
| 天草キリシタン館  | 天草市船之尾町19番52号     |
| 天草ロザリオ館   | 天草市天草町大江1749番地    |
| 天草コレジヨ館   | 天草市河浦町白木河内175番地13 |
| 崎津資料館みなと屋 | 天草市河浦町崎津463番地     |

(職員)

第3条 キリシタン資料館に館長その他必要な職員を置く。

(休館日)

第4条 キリシタン資料館の休館日は、次のとおりとする。ただし、市長は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

| 名称        | 休館日                                                                               |                      |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 天草キリシタン館  | 毎週火曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後において最も近い休日でない日） | 1月1日並びに12月30日及び同月31日 |
| 天草ロザリオ館   | 毎週水曜日（その日が休日に当たるときは、その日後において最も近い休日でない日）                                           |                      |
| 天草コレジヨ館   | 毎週木曜日（その日が休日に当たるときは、その日後において最も近い休日でない日）                                           |                      |
| 崎津資料館みなと屋 | 無休                                                                                |                      |

(利用時間)

第5条 キリシタン資料館の利用時間は、規則で定める。

(利用の制限)

第6条 市長は、キリシタン資料館を利用しようとする者が次のいずれかに該当するときは、キリシタン資料館の利用を許可しないことができる。

- (1) その利用が公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) その利用が集团的に又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (3) その利用がキリシタン資料館の施設又はその附属設備を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、キリシタン資料館の管理運営上支障があるとき。

(観覧料)

第7条 キリシタン資料館の観覧料は、別表のとおりとする。

2 前項の観覧料は、前納するものとする。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、観覧料を後納させることができる。

(観覧料の減免)

第8条 市長は、特に必要があると認めるときは、観覧料を減額し、又は免除することができる。

(指定管理者による管理)

第9条 キリシタン資料館の管理は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、市長が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせることができる。

2 前項の規定によりキリシタン資料館の管理を指定管理者に行わせる場合にあっては、指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) キリシタン資料館の施設に係る管理及び運営に関する業務
- (2) 前号に掲げるもののほか、市長が必要があると認める業務

3 第1項の規定によりキリシタン資料館の管理を指定管理者に行わせる場合は、第4条ただし書中「市長は、必要があると認めるときは、」とあるのは「指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得て」と、第6条及び第7条第2項中「市長」とあるのは「指定管理者」と読み替えるものとする。

(利用料金)

第10条 市長は、第7条の規定にかかわらず、前条第1項の規定によりキリシタン資料館の管理を指定管理者に行わせる場合には、当該指定管理者にキリシタン資料館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）を収受させることができる。

2 利用料金の額は、別表に定める額を上限として、指定管理者が市長の承認を得て定める額とする。

(利用料金の減免)

第11条 指定管理者は、前条の規定により利用料金を当該指定管理者の収入として収受させる場合に限り、市長の承認を受け、利用料金を減額し、又は免除することができる。

(損害賠償)

第12条 利用者は、キリシタン資料館の施設又はその附属設備に損害を与えた場合において、原状回復ができないときは、市長が相当と認める損害額を賠償しなければならない。

(運営委員会の設置)

第13条 キリシタン資料館の適正な運営を図るため、天草市立キリシタン資料館運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第14条 委員会は、キリシタン資料館の管理運営に関し、市長の諮問に応じて、次に掲げる事項について審議し、市長に対し答申する。

- (1) キリシタン資料館の運営並びに資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、キリシタン資料館の運営を円滑に行うために必要な事項に関すること。

(組織)

第15条 委員会は、委員10人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 学校教育及び社会教育に関係する者
- (3) 観光振興及び地域振興に関係する者
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が適当と認める者

(委員の任期) 第16条 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第17条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第18条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第19条 キリシタン資料館の管理運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、令和4年4月1日から施行する。

(天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 天草市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例（平成18年天草市条例第40号）の一部を次のように改正する。

別表天草キリシタン館長の項中「天草キリシタン館長」を「キリシタン資料館長」に改める。

(天草市立天草キリシタン館条例等の廃止)

3 次に掲げる条例は、廃止する。

(1) 天草市立天草キリシタン館条例（平成18年天草市条例第113号）

(2) 天草市立天草コレジオ館条例（平成18年天草市条例第114号）

(3) 天草市立天草ロザリオ館条例（平成18年天草市条例第115号）

(4) 天草市立天草玩具資料館条例（平成18年天草市条例第116号）

(5) 天草市崎津資料館みなと屋条例（平成28年天草市条例第37号）

別表（第7条関係）

| 展示の種別 | 区分        | 観覧料（各館1人1回につき）           |      |            |          |      |            |
|-------|-----------|--------------------------|------|------------|----------|------|------------|
|       |           | 個人                       |      |            | 20人以上の団体 |      |            |
|       |           | 一般                       | 高校生  | 小学生<br>中学生 | 一般       | 高校生  | 小学生<br>中学生 |
| 常設展   | 天草キリシタン館  | 300円                     | 200円 | 150円       | 240円     | 160円 | 120円       |
|       | 天草ロザリオ館   | 300円                     | 200円 | 150円       | 240円     | 160円 | 120円       |
|       | 天草コレジヨ館   | 300円                     | 200円 | 150円       | 240円     | 160円 | 120円       |
|       | 崎津資料館みなと屋 | 100円                     |      |            | 80円      |      |            |
| 特別展   | 全館        | 展示に要する経費を勘案し、市長がその都度定める額 |      |            |          |      |            |

（備考） キリシタン資料館を利用する者が、最初の利用日から7日以内にキリシタン資料館を3館以上利用する場合の常設展の観覧料は、この表に定める観覧料の金額にかかわらず、次に掲げる利用者の区分に応じ、(1)から(3)までに定める金額とすることができる。

- (1) 一般 600円（20人以上の団体にあつては、1人につき500円）
- (2) 高校生 400円（20人以上の団体にあつては、1人につき300円）
- (3) 小学生及び中学生 300円（20人以上の団体にあつては、1人につき250円）

天草市立キリシタン資料館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、天草市立キリシタン資料館条例（令和3年天草市条例第29号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用時間)

第2条 天草市立キリシタン資料館（以下「キリシタン資料館」という。）の利用時間は次のとおりとする。ただし、市長は、必要があると認めたときは、これを臨時に変更することができるものとする。

| 館名                             | 利用時間                                 |
|--------------------------------|--------------------------------------|
| 天草キリシタン館<br>天草ロザリオ館<br>天草コレジヨ館 | 午前8時30分から午後5時まで<br>入館は、午後4時30分までとする。 |
| 崎津資料館みなと屋                      | 午前9時から午後5時まで<br>入館は、午後4時30分までとする。    |

(職員)

第3条 条例第3条のその他必要な職員として、副館長、学芸員その他の職員を置くことができるものとする。

(観覧料の減免)

第4条 条例第8条の規定により次に掲げる者が観覧しようとするときは、観覧料を減免するものとする。

(1) 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳又は被爆者健康手帳の交付を受けている者及びその介護を行う者（介護を受ける者1人につき1人を限度とする。）

(2) 本市の区域内の小学校、中学校及び高等学校の児童又は生徒及びその引率者（学校における学習等として観覧する場合に限る。）

(3) 前各号に掲げる者のほか、公益上減免の必要がある者として特に市長が認めるもの

2 観覧料の減免を受けようとする者は、事前に天草市立キリシタン資料館観覧料減免申請書（様式第1号）を市長に提出しなければならない。ただし、身体障害者手帳等の提示その他の方法により前項に規定する減免の対象者であることが確認できる場合にあっては、当該申請書の提出を要しないものとする。

3 市長は、前項前段に規定する申請を受理した場合は、当該申請に係る決定について、天草市立キリシタン資料館観覧料減免申請に係る決定通知書（様式第2号）により申請者に通知するものとする。

(記録帳簿)

第5条 キリシタン資料館には、次に掲げる帳簿等を備え付けるものとする。

(1) 展示資料台帳

(2) 寄贈及び借用台帳

(3) 前各号に掲げるもののほか、キリシタン資料館の管理運営に必要な書類

(閲覧、撮影および資料の使用等の許可)

第6条 学術研究又は図録、教育図書、観光案内資料等の制作のため、キリシタン資料館が収蔵し、又は借用を受けた資料について、閲覧、撮影、模写又は掲載（以下「閲覧等」という。）をしようとする者は、あらかじめ市長の許可を受けなければならない。

2 前項の規定により閲覧等の許可を受けようとする者は、資料利用申請書（様式第3号）を市長に提出しなければならない。

3 市長は、前項の申請書の内容を審査し、当該申請に係る許可について、資料利用許可書（様式第4号）により申請者に通知するものとする。

(資料の館外貸出し)

第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当する場合に限り、相応の期間を定め、資料（借用しているものを除く。）の館外貸出しを行うことができるものとする。

(1) 博物館法（昭和26年法律第285号）に基づく博物館その他これに相当する施設が行う展示の用に供するとき。

(2) その他市長が特に必要があると認めたとき。

(資料の寄贈)

第8条 キリシタン資料館は、展示又は調査研究に資する目的で資料の寄贈を受けることができる。

2 資料を寄贈しようとする者（以下「寄贈者」という。）は、資料寄贈申請書（様式第5号）により市長に申請しなければならない。

3 市長は、前項の規定による申請を受けたときは、速やかに当該申請の内容を審査し、その結果を資料寄贈承認（不承認）通知書（様式第6号）により、寄贈者に通知するものとする。

(雑則)

第9条 この規則の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和4年4月1日から施行する。

(天草市立天草キリシタン館条例施行規則等の廃止)

2 次に掲げる規則は、廃止する。

(1) 天草市立天草キリシタン館条例施行規則（平成25年規則第34号）

(2) 天草市立天草コレジヨ館条例施行規則（平成25年規則第35号）

(3) 天草市立天草ロザリオ館条例施行規則（平成25年規則第36号）

(4) 天草市立天草玩具資料館条例施行規則（平成25年規則第37号）

※様式第1号～様式第6号 略

天草市立キリシタン資料館 年報  
(天草キリシタン館・天草ロザリオ館・天草コレジヨ館・崎津資料館みなと屋)  
No. 3【2021年度】

編集・発行 天草キリシタン館

☎0969-22-3845

〒863-0017 熊本県天草市船之尾町19-52

天草ロザリオ館

☎0969-42-5259

〒863-2801 熊本県天草市天草町大江1749

天草コレジヨ館

☎0969-76-0388

〒863-1215 熊本県天草市河浦町白木河内175-13

崎津資料館みなと屋

☎0969-75-9911

〒863-1404 熊本県天草市河浦町崎津463

天草市観光文化部文化課

世界遺産・キリシタン資料館係

☎0969-32-6784

〒863-8631 熊本県天草市東浜町8-1

発行日 2022年6月30日

印刷 株式会社 印刷センター

☎0969-28-6700

〒863-2114 熊本県天草市五和町城河原2-73

